

電子成果品自主検査用補助資料 工事編

該当要領

工事完成図書電子納品要領 令和6年4月

下水道施設CAD製図基準 令和元年11月一部改正

令和6年4月

日本下水道事業団

目次

はじめに・本書の構成	1
電子成果品作成の流れ	2
1. 確認の前に	3
2. 確認項目	4
2-1. 電子成果品検査結果表は、JS ホームページから最新のをダウンロードしたか	5
JS 管理ファイル作成支援ソフトは、JS ホームページの最新のものと同じ Ver か	
JS 電子納品チェックシステムは、JS ホームページの最新のものと同じ Ver か	
2-2. 電子ファイル化対象一覧と整合がとれているか（一覧は一例、該当するものを適宜判断）	7
2-3. 変更特記仕様書があるとき、格納されているか（土木、機械、電気はSPEC に格納）	14
2-4. 当初及び変更契約書は全て OTHERS に格納されているか	15
2-5. 完成図は「DRAWAINGF」に SFC 形式で格納し、「IMAGE」に PDF 形式を格納しているか	16
2-5-1. （上項が×の時）SFC 形式で未格納のとき、CAD データを「OTHERS」に格納しているか	18
2-5-2. （上項が×の時）CAD データ未格納のとき、理由を議事録で残し、監督員承諾受けているか	18
2-6. 印刷物の文字化け、文字欠けが無いことの確認を行ったか（監督員は確認用印刷用紙）	19
2-6-1. 不鮮明な画像の事例	19
2-6-2. CAD 図面の背景が黒以外の事例	20
2-6-3. 文字重なりや表などに納まっていない事例	21
2-6-4. 縦書き文字の向きの事例	22
2-6-5. 文字が塗りつぶされている事例	23
2-7. 各フォルダの管理ファイル（XML）がスタイルシート形式で閲覧できるか	24
2-8. INDEX_DJ.XML の情報確認	26
契金額は最終契約額になっているか	
工事完成年月日は最終契約工期になっているか	
発注年度は正しいか（不明な場合は契約年度でよい）	
他項目の情報は正しいか	
2-9. メディアの追加書き込みできないようになっているか	28
2-10. メディア・ケース記載内容は、INDEX_CJ.XML と整合が取れているか	30
2-11. メディアにウイルス対策ソフト、定義、チェック日が記載されているか	32
3. 電子成果品検査結果表（工事完成図書用）検査項目以外の確認用補助シートと補足資料について	33
3-1 電子納品確認補助シート（完成図書用）	34
・補足資料	35

はじめに

平素は電子納品業務にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

この度、電子成果品の品質向上のため提出前の自主検査用の際に活用頂けるように電子成果品検査結果表（工事完成図書用）検査項目確認の注意点をまとめました。

JS 電子納品チェックシステムはフォルダ構成やファイル名の命名規則等のシステムに関するチェックをするもので、保存が必要な資料についての有無は確認出来ないため、資料の格納漏れ等は目視確認が重要となります。資料の格納漏れや不備についても注意点をまとめ、確認用補助シートを作成致しました。納品前の自主検査時にご活用ください。

尚、電子成果品提出時に確認用補助シートの提出は不要です。

電子成果品は JS で活用するとともに委託団体へ提出するものです。

工事完成図書電子納品要領. 下水道施設 CAD 製図基準に基づき不備のないように作成し、電子成果品自主検査では電子成果品検査結果表（工事完成図書用）を有効に活用し、不備のない電子成果品を納品いたしましょう。

電子納品の品質向上にご協力をお願い致します。

本書の構成

1. 検査項目タイトル
2. 青枠内 検査項目に関する要領該当ページやページの抜粋を記載
3. 青枠下に用語解説や確認方法、注意点を記載

3. INDEX_DJ.XML の情報確認

【確認項目】

- ・契約金額は最終契約額になっているか
- ・業務完了年月日は最終契約の業務期間になっているか
- ・業務委託名称は契約書どおりか
- ・他項目の情報は正しいか

2. 目次検査項目タイトル

実施設計業務等電子納品要領

P.1-6

- ・フォルダ構成

P.1-14

- ・表 4-2 業務管理項目 (JS)

1. 青枠内 検査項目に関する要領該当ページやページの抜粋を記載

●確認方法

CD-R、DVD-R を開いて、フォルダと INDEX_DJ.XML の確認

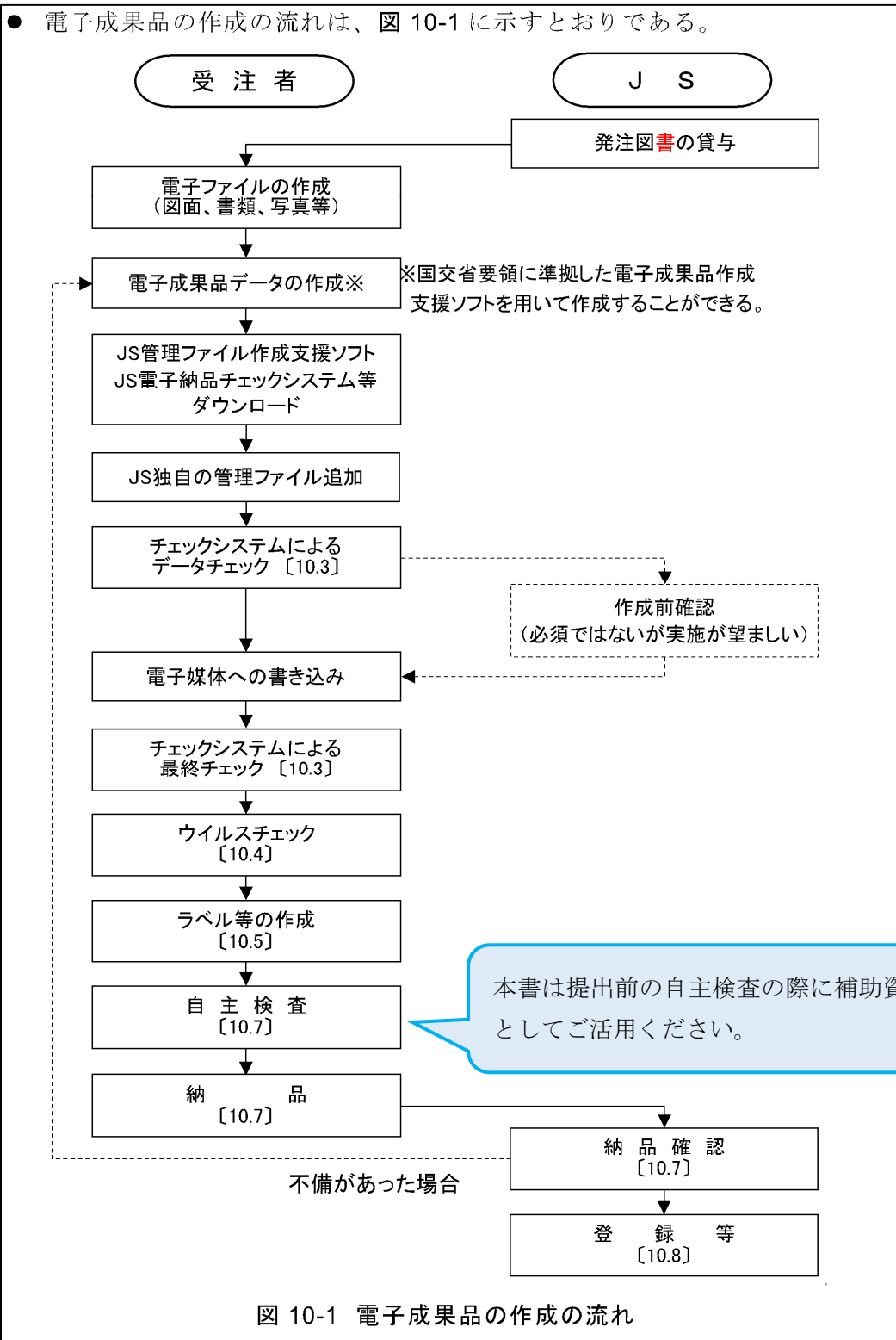
赤枠内のファイルを確認

- ・実施設計フォルダ構成（例）フォルダ構成

名前	更新日時	
DRAWING	2021/06/16 22:06	ファイルフォルダ
REPORT	2021/06/16 4:49	ファイルフォルダ
IND_DJ01.DTD	2021/06/16 15:11	DTD ファイル
IND_DJ01.XSL	2021/06/16 12:45	XSL スタイルシート
INDE_D04.DTD	2021/06/16 8:41	DTD ファイル
INDE_D04.XSL	2021/06/16 19:05	XSL スタイルシート
INDEX_D.XML	2021/06/16 11:30	XML ファイル
INDEX_DJ.XML	2021/06/16 13:07	XML ファイル

3. 青枠下に用語解説や確認方法、注意点を記載

電子成果品作成の流れ（工事完成図書電子納品要領 P58 より抜粋）



1. 確認の前に

納品前の自主検査においては、完成した電子成果品を JS 電子納品チェックシステムでチェックします。

必ず納品する成果品（CD-R、DVD-R、BD-R）で確認を行います。

この際エラーがあった場合はエラーの解消をしてください。

不備のない事を確認後、下記電子成果品検査結果表（工事完成図書用）の検査項目ごとに順番に電子成果品を確認します。

付属資料 5

5. 1 電子成果品検査結果表 【様式 1】

様式1 電子成果品検査結果表(工事完成図書用)

格納工種	<input type="checkbox"/> 土木、 <input type="checkbox"/> 建築、 <input type="checkbox"/> 建築機械、 <input type="checkbox"/> 建築電気、 <input type="checkbox"/> 機械、 <input type="checkbox"/> 電気					
工事件名						
成果品 1組の枚数	枚/組			受注者連絡先		
担当者	受注者	会社名	氏名			
提出先	JS	所属	氏名			
JS確認、送付者	所属		氏名			
検査項目（○、×、－（該当なし）で記入を行い、修正可能なものは修正し再検査を行うこと）					受注者 監督員	
電子成果品検査結果表は、JSホームページから最新のものをダウンロードしたか					－	
JS管理ファイル作成支援ソフトは、JSホームページの最新のものと同一Verか					－	
JS電子納品チェックシステムは、JSホームページの最新のものと同一Verか					－	
電子ファイル化対象一覧と整合がとれているか（一覧は一例。該当するものを適宜判断）					－	
変更特記仕様書があるとき、格納されているか（土木、機械、電気はSPEC格納）					－	
当初及び変更契約書は全てOTHERSに格納されているか					－	
完成図は「DRAWAINGF」にSFC形式で格納し、「IMAGE」にPDF形式で格納しているか					－	
（上項が×の時）SFC形式で未格納のとき、CADデータを「OTHERS」に格納しているか					－	
（上項が×の時）CADデータ未格納のとき、理由を議事録で残し、監督員承諾受けているか					－	
印刷物の文字化け、文字欠けが無いことの確認を行ったか（監督員は確認用印刷用紙）					－	
各フォルダの管理ファイル(XML)がスタイルシート形式で閲覧できるか					－	
INDEX_CJ.XMLの情報確認					契約金額は最終契約額になっているか	－
					工事完成年月日は最終契約工期になっているか	－
					工事名は契約書どおりか（追記は不可）	－
					発注年度は正しいか（不明な場合は契約年度でよい）	－
					他項目の情報は正しいか	－
メディアの追加書き込みできないようになっているか					－	
メディア・ケース記載内容は、INDEX_CJ.XMLと整合が取れているか					－	
メディアにウイルス対策ソフト、定義、チェック日が記載されているか					－	
チェック結果を添付し、エラーメッセージの有る場合は、以下に協議結果を記入すること						
チェック内容	エラー内容		原因等		協議結果	

※欄が不足する場合は、ページを追加すること。同様のものは欄を纏めて記入してよい。

2. 確認項目

2-1～2-11 電子成果品検査結果表（工事完成図書用）検査項目

2-1～2-11 については確認方法、注意事項等を示します。

- 2-1. 電子成果品検査結果表は、JS ホームページから最新のものをダウンロードしたか
JS 管理ファイル作成支援ソフトは、JS ホームページの最新のものと同一 Ver か
JS 電子納品チェックシステムは、JS ホームページの最新のものと同一 Ver か
- 2-2. 電子ファイル化対象一覧と整合がとれているか（一覧は一例。該当するものを適宜判断）
- 2-3. 変更特記仕様書があるとき、格納されているか（土木、機械、電気はSPEC に格納）
- 2-4. 当初及び変更契約書は全て OTHERS に格納されているか
- 2-5. 完成図は「DRAWINGF」に SFC 形式で格納し、「IMAGE」に PDF 形式を格納しているか
 - 2-5-1. （上項が×の時）SFC 形式で未格納のとき、CAD データを「OTHERS」に格納しているか
 - 2-5-2. （上項が×の時）CAD データ未格納のとき、理由を議事録で残し、監督員承諾受けているか
- 2-6. 印刷物の文字化け、文字欠けが無いことの確認を行ったか（監督員は確認用印刷用紙）
 - 2-6-1. 不鮮明な画像の事例
 - 2-6-2. CAD 図面の背景が黒以外の事例
 - 2-6-3. 文字重なりや表などに納まっていない事例
 - 2-6-4. 縦書き文字の向きの事例
 - 2-6-5. 文字が塗りつぶされている事例
- 2-7. 各フォルダの管理ファイル（XML）がスタイルシート形式で閲覧できるか
- 2-8. INDEX_DJ.XML の情報確認
 - 契金額は最終契約額になっているか
 - 工事完成年月日は最終契約工期になっているか
 - 発注年度は正しいか（不明な場合は契約年度でよい）
 - 他項目の情報は正しいか
- 2-9. メディアの追加書き込みできないようになっているか
- 2-10. メディア・ケース記載内容は、INDEX_CJ.XML と整合が取れているか
- 2-11. メディアにウイルス対策ソフト、定義、チェック日が記載されているか

2-1. 電子成果品検査結果表は、JS ホームページから最新のものをダウンロードしたか
JS 管理ファイル作成支援ソフトは、JS ホームページの最新のものと同一 Ver か
JS 電子納品チェックシステムは、JS ホームページの最新のものと同一 Ver か

●確認方法

電子成果品検査結果表、JS 管理ファイル作成支援ソフト、JS 電子納品チェックシステムは、JS ホームページ「JS 電子納品関係」のページよりダウンロードすることができます。

↓ JS ホームページ JS 電子納品関係 URL

<https://www.jswa.go.jp/denshi/denshi.html>

HP より抜粋

提出書類の様式

📅 R6年4月更新

【設計】電子納品検査結果表（設計業務用）【様式1】・技術関係資料登録票（設計業務等）【別記様式第1-3】 

📅 R6年4月更新

【工事】電子納品検査結果表（工食用）【様式1】・電子納品検事前協議チェックシート（工食用）・技術関係資料登録票（工食用）【別記様式第1】 

ソフトウェア

📅 R6年4月更新 Ver.5.00 (対応年版 H21以降全て)

【工事】JS電子納品チェックシステム（工食用） 

※【注意喚起】チェックシステムダウンロード時のエラーについて 

【工事】JS電子納品チェックシステム（工食用） マニュアル 

📅 R6年4月更新 Ver.5.00 (対応年版 H19以降全て)

【工事】JS管理ファイル作成支援ソフト（工食用） 

【工事】JS管理ファイル作成支援ソフト（工食用） マニュアル 

JS 電子納品チェックシステムのバージョンは、電子納品チェック結果表の下部に表示されます。

・JS 電子納品チェックシステムによるチェック結果の出力例

電子成果品チェック結果

チェック日：XXXX年XX月XX日

工事名称	〇〇市××浄化センター〇〇工事その〇		
登録番号	XXXXXXXXXX		
工事種別	土木		
施工会社	〇〇・△△建設共同企業体		
メッセージ件数	チェック内容	エラー件数	注意件数
	ファイル構成	X件	X件
	×ML構成	X件	X件
	×ML要素内容	X件	X件
	ファイル内容	X件	X件
適用要領(案)	工事完成図書電子納品要領		
	工事管理ファイル(国交省ファイル)【INDEX_C.XML】	平成XX年XX月版適用	
	工事管理ファイル(JSファイル)【INDEX_CJ.XML】	平成XX年XX月版適用	
	発注図面管理ファイル【DRAWINGS.XML】	—	
	打合せ簿管理ファイル【MEET.XML】	平成XX年XX月版適用	
	施工計画書管理ファイル【PLAN.XML】	平成XX年XX月版適用	
	図面管理ファイル(国交省ファイル)【DRAWINGF.XML】	平成XX年XX月版適用	
	図面管理ファイル(JSファイル)【DRAW_JS.XML】	平成XX年XX月版適用	
	写真管理ファイル【PHOTO.XML】	—	
	その他管理ファイル【OTHRF.XML】	平成XX年XX月版適用	
チェックシステム Version	X.XX.XX		

(注) 電子媒体に格納しない成果品等の管理ファイルの適用年版は、「—」と印字される。

バージョンはここで確認
 JS ホームページに掲載されているチェックシステムの
 バージョンと同じだったら O.K!
 古い時は最新版をダウンロードしてからチェックしましょう!

2-2. 電子ファイル化対象一覧と整合がとれているか（一覧は一例。該当するものを適宜判断）

工事完成図書電子納品要領
 付属資料 2. 電子ファイル化対象一覧 P 工事-4～工事-9

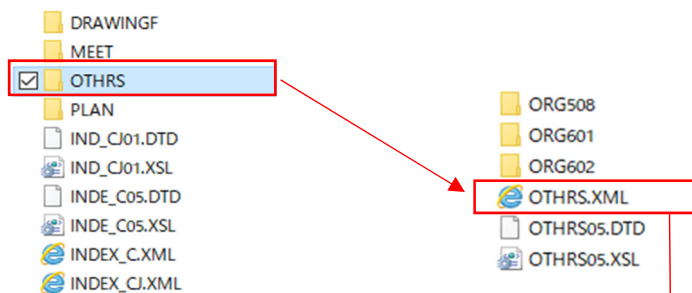
●確認方法

付属資料2 電子ファイル化対象一覧と完成した成果品のデータを照合し、提出図書に漏れがないかを確認する。

注目 🖱️
 付属資料 2. 電子ファイル化対象一覧には、各フォルダへ格納するファイルが記載されています。この一覧と完成した成果品の各フォルダにある XML ファイル（スタイルシート）を開き突合することにより、データの格納漏れをチェックする事ができます。
 納品前の自主検査では各フォルダにある XML ファイル（スタイルシート）を開き格納されたデータに漏れがないか確認をしましょう。

<参考 OTHERS フォルダの例>

①OTHERS フォルダを開き、OTHERS.XML ファイルを開く。



②OTHERS.XML ファイル（スタイルシート）が開く
 付属資料2. 電子ファイル化対象一覧と突合しながらデータの格納漏れがないかを確認する。

スタイルシートは任意なので下記の形式は参考です。

サブフォルダ情報		その他資料情報						
サブフォルダ情報		オリジナルファイル情報				その他		
資料名	シリアル番号	ファイル名	ファイル日本語名	作成ソフトウェアバージョン情報	ファイル内容	受注者説明文	発注者説明文	予備
工事請負契約書(当初)	70	OR108_01.PDF	工事請負契約書(当初)	Adobe Acrobat XI	工事請負契約書(当初)			
工事請負変更契約書(第1回変更)	71	OR108_02.PDF	工事請負変更契約書(第1回変更)	Adobe Acrobat XI	工事請負変更契約書(第1回変更)			
工事請負変更契約書(第2回変更)	72	OR108_03.PDF	工事請負変更契約書(第2回変更)	Adobe Acrobat XI	工事請負変更契約書(第2回変更)			
工事請負変更契約書(第3回変更)	73	OR108_04.PDF	工事請負変更契約書(第3回変更)	Adobe Acrobat XI	工事請負変更契約書(第3回変更)			

付属資料 2. 電子ファイル化対象一覧

工事完成図書等の電子ファイル化対象範囲は、本付属資料を基本とし、監督職員の指示によるものとする。なお、3階層目や4階層目に示す工事書類等は、一例として示したものであり、当該工事の内容や特性等に応じて、本付属資料を参考に電子ファイル化を行うものとする。

総合試運転関係の書類は、原則として電子ファイル化の対象としないが、特殊な場合で主任監督員が指示するものはこの限りでない。

1. 土木工事

工事完成図書等			格納先フォルダ	
工 事 完 成 図	一般図	一般平面図 水位関係図 管渠等案内図	DRAWING F	
	構造図	平面図 縦横断面図 基礎伏図 配筋図		
	詳細図	取合い図 箱抜き参考図 場内管渠配管図（平面図、縦横断面図） 場内排水図・人孔・柵構造図 場内道路・門・さく・堀 場内整備図 その他詳細図		
	その他	土工図 仮設図		
	特記仕様書（当初、変更）			DRAWING F 内の SPEC
説 明 書	施工計画書		PLAN	
	検査試験成績書	基礎工	杭曲げ試験記録（工場立会） 打止め記録 地耐力平板載荷試験 杭ミルシート 場所打ち杭施工記録	OTHR S
		地盤改良工	改良効果測定記録	
		コンクリート工	配合設計報告書 アルカリ骨材反応抑制対策資料 試験練り強度試験成績表 現場採取試料強度試験成績	
		鉄筋工	ミルシート ガス圧接箇所引張試験	
		蓋類	強度、たわみ試験	
		防食被覆工		
		主工事・主材料	ヒューム管、推進管、鋼製・コンクリート製セグメント	
	コンクリート防食工書類		取り扱い説明書、保証書	
官公庁手続書類				
議事録	工事打合簿（原則として「指示」、「承諾」、「協議」とする。ただし、他のフォルダに格納するものを除く。）		MEET	
その他	出来形・品質管理図等の施工管理記録 工事責任者及び連絡先一覧表 工事請負契約書（当初、変更）		OTHR S	

2. 建築工事

工事完成図書等			格納先フォルダ	
工 事 完成図	意匠図	特記仕様書（当初、変更） 配置図 工事範囲一覧表 求積図 法規チェックリスト 仕上表 平面図 断面図 矩計図 平面詳細図	断面詳細図 階段詳細図 部分詳細図 水質実験台 展開図 天井伏図 建具枠廻り詳細 建具キープラン 建具表 箱抜・埋込配管図	DRAWINGF
	構造図	構造細目共通図 各階伏図 軸組図 各部配筋詳細図 ラーメン配筋図		
説 明 書	施工計画書	総合施工計画書		PLAN
	検査試験成績書	棒鋼（鉄筋）	ミルシート 圧接箇所引張試験一覧表	OTHRF
		コンクリート	コンクリート調合計画書 現場採取試料強度試験成績表 塩化物量測定記録 流動化剤試験など	
		鉄骨	鋼材ミルシート 高力ボルト規格証明書 溶接棒規格証明書 高力ボルト締付検査成績一覧表	
		建具	外部建具強度計算書 性能試験成績書（大型扉及び特殊建具）	
		タイル	屋外タイル引張試験成績書	
		その他特殊材料等		
官公署手続書類	建築主事関係（原則として、「計画通知書」、「確認済証」（計画変更を含む。）とする。） 消防署関係、アスベスト除去関係			
議事録	工事打合簿（（原則として、設計変更に関するものとする。）		MEET	
その他	工事責任者及び連絡先一覧表 工事請負契約書（当初、変更）		OTHRF	

3. 建築機械工事

工事完成図書等			格納先フォルダ
工事完成図	一般図	特記仕様書（当初、変更） 配置図 各系統図 機器表 衛生器具表 各平面図 各詳細図 自動制御図 分析ガス図 特殊消火設備図 昇降機図	DRAWINGF
説明書	施工計画書	総合施工計画書	PLAN
	検査試験成績表 官公署手続書類 機器完成図		OTHR
議事録	工事打合簿（原則として、設計変更に関するものとする。）		MEET
その他	工事責任者及び連絡先一覧表 工事請負契約書（当初、変更）		OTHR

4. 建築電気工事

工事完成図書等			格納先フォルダ
工事完成図	一般図	特記仕様書（当初、変更） 構内図（構内配電線路・構内通信線路） 系統図 盤結線図 各階平面図（各設備図）	DRAWINGF
説明書	施工計画書	総合施工計画書	PLAN
	検査試験成績表 主要機器完成図（名称、製造業者、形式、容量又は出力、数量等） 官公署手続書類		OTHR
議事録	工事打合簿（原則として、設計変更に関するものとする。）		MEET
その他	工事責任者及び連絡先一覧表 工事請負契約書（当初、変更）		OTHR

5. 機械設備工事

工事完成図書等		格納先フォルダ		
工事完成図	一般設計図	全体平面図 配置平面図 配置断面図 フローシート 水位関係図	DRAWINGF	
	機器設計図	機器製作仕様書 (名称、形式規格、仕様、メーカー名、台数等) 機器詳細図 主要構造図 (材質、数量等明示) 配線・結線図 (機器毎) 仕様変更申請書 (変更がある場合) 主要機器設計計算書 (容量、動力負荷、主要部等の設計計算書、主要機器等基礎、架台の強度計算書、水位関係図) 動力負荷及び接点表 基礎設計書 発注・製作仕様対比表、工事銘板製作図		
	施工設計図	機器基礎図		配置図 詳細図 配筋図 アンカー施工図
		箱抜き図		
		配管施工図		配管平面図 (建築付帯設備のダクト・照明図示) 配管断面図 (建築付帯設備のダクト・照明図示) サポート図 管スケルトン図
特記仕様書 (当初、変更)		DRAWINGF内の SPEC		
説明書	施工計画書	機器製作計画書、現場工事施工計画書	PLAN	
	機器取扱説明書、運転操作説明書、検査試験成績書 (工場検査試験成績書、現場試験成績書、等を含む)、付属品一覧表、給油・給脂リスト、塗装仕様書・防錆防露保温仕様書、運転説明会資料		OTHS	
計算書	その他必要なもの			
議事録	機器設計製作打合せ議事録、工事打合簿 (他のフォルダに格納するものを除く。) 仕様変更申請書		MEET	
その他	官公庁手続書類 施工管理記録 組織表 (アフターサービス) 工事請負契約書 (当初、変更)		OTHS	

6. 電気設備工事

工事完成図書等			格納先フォルダ	
工事完成図	一般設計図 (発注図を修正したもの)	全体平面図	DRAWINGF	
		単線結線図		受変電、C/C等
		主要配管・配線系統図		
		接地系統図		
		計装フローシート		
		システム構成図		
		機器配置図		電気室、監視室、発電機室等
		配線・配管図		
	機器承諾図	システム製作仕様書	システム仕様書、機器製作仕様書、運転操作ブロック図等	
		機器製作図	外形図(正面図・側面図)、内部機器配置図、組立図等	
		単線結線図	受変電、C/C等	
		システム構成図	システム構成図、制御・計装電源系統図等	
		計装フローシート	全体計装フローシート、計装機器ルーブ図等	
		制御展開接続図		
施工設計図	系統図	接地系統図、配線・配管系統図等		
	配線・配管図	引込み配線図・装柱図、地中埋設管路・ハンドホール図、ラック・ダクト布設図、ダクト製作図、動力・制御・計装配線・配管図等		
	築造工事	ピット築造図、ピット蓋製作・割付図、フリーアクセス割付図等		
	機器据付図	全体配置図、機器据付図、機器架台配置・製作図、計装機器取付図、自家発電設備配管図等		
特記仕様書(当初、変更)			DRAWINGF内のSPEC	
説明書	施工計画書	機器製作計画書	PLAN	
		現場工事施工計画書		
計算書	検査試験成績書		OTHS	
	工場検査試験成績書、現場試験成績書、各種整定表等			
	機器設計計算書	受変電設備、自家発電設備、直流電源設備、運転操作設備、計装設備、監視制御設備、高周波対策検討等		
	施工設計計算書	耐震計算、電線・ケーブル・各種電線選定根拠等		
議事録	機器設計製作打合せ議事録、工事打合簿(原則として「指示」、「承諾」、「協議」とする。ただし、他のフォルダに格納するものを除く。)		MEET	
その他	官公庁手続き書類(経済産業局関係、消防署関係、電力会社関係等)、出来形・品質管理図等の施工管理記録、組織表(アフターサービス)、工事請負契約書(当初、変更)、その他		OTHS	

2-3. 変更特記仕様書があるとき、格納されているか（土木、機械、電気はSPEC 格納）

工事完成図書電子納品要領

P. 29

5. 2 特記仕様書オリジナルファイル

・特記仕様書オリジナルファイルは、発注者より受領した特記仕様書（変更を含む、以下同じ）の電子ファイル又は紙媒体の特記仕様書をスキャンした PDF ファイルとする。

付属資料 2. 電子ファイル化対象一覧 P 工事-4～工事-9

●確認方法と注意点

①DRAWINGF フォルダを開き→②SPEC フォルダを開く→③格納されている特記仕様書のファイルを開き変更の特記仕様書が格納されているかを確認する。

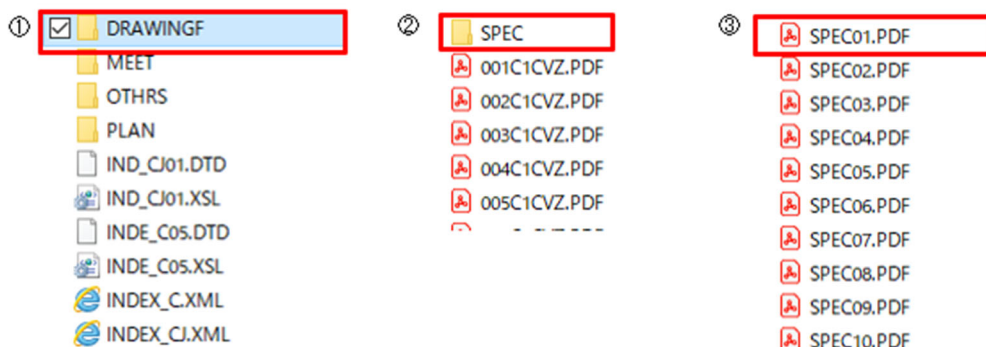
<特記仕様書について>

土木、機械、電気は特記仕様書が、独立して存在します。

建築（建築機械・建築電気を含む）は工事完成図内に含まれています。

また土木、機械、電気の特記仕様書は、契約変更毎に変更特記仕様書が作成されるので変更特記仕様書全てを格納ください。（変更内容が、出来高変更のみ、工期延長のみの場合を除く）

契約変更があった場合の変更の特記仕様書の格納漏れが多く再作成の原因になっています。格納漏れのないように確認しましょう。



SPEC フォルダにはスタイルシートがありません。1件、1件データを開いて確認しましょう。

2-4. 当初及び変更契約書は全て OTHERS に格納されているか

工事完成図書電子納品要領
 付属資料 2. 電子ファイル化対象一覧 工事 5-4～5-9

注目

格納漏れが多いデータ！

各工種共通：契約書変更があった場合の変更の契約書

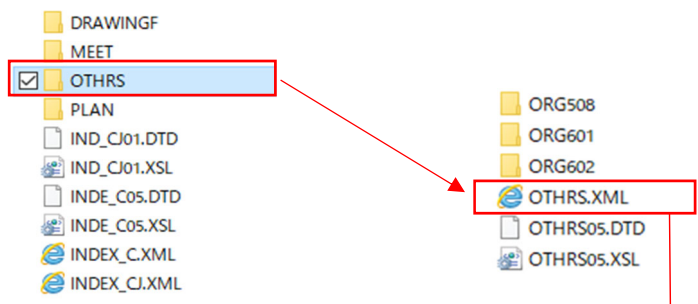
建築・建築電気設備、建築機械設備：工事責任者及び連絡先一覧表

土木：工事責任者及び連絡先一覧表、コンクリート防食工書類保証書

電気・機械：組織表（アフターサービス）

提出前に必ずデータの格納漏れがないかを確認すること！

①OTHERS フォルダを開き、OTHERS.XML ファイルを開く。



②OTHERS.XML ファイル（スタイルシート）が開く
 付属資料2. 電子ファイル化対象一覧と突合しながら
 データの格納漏れがないかを確認する。

スタイルシートは任意なので下記の形式は参考です。

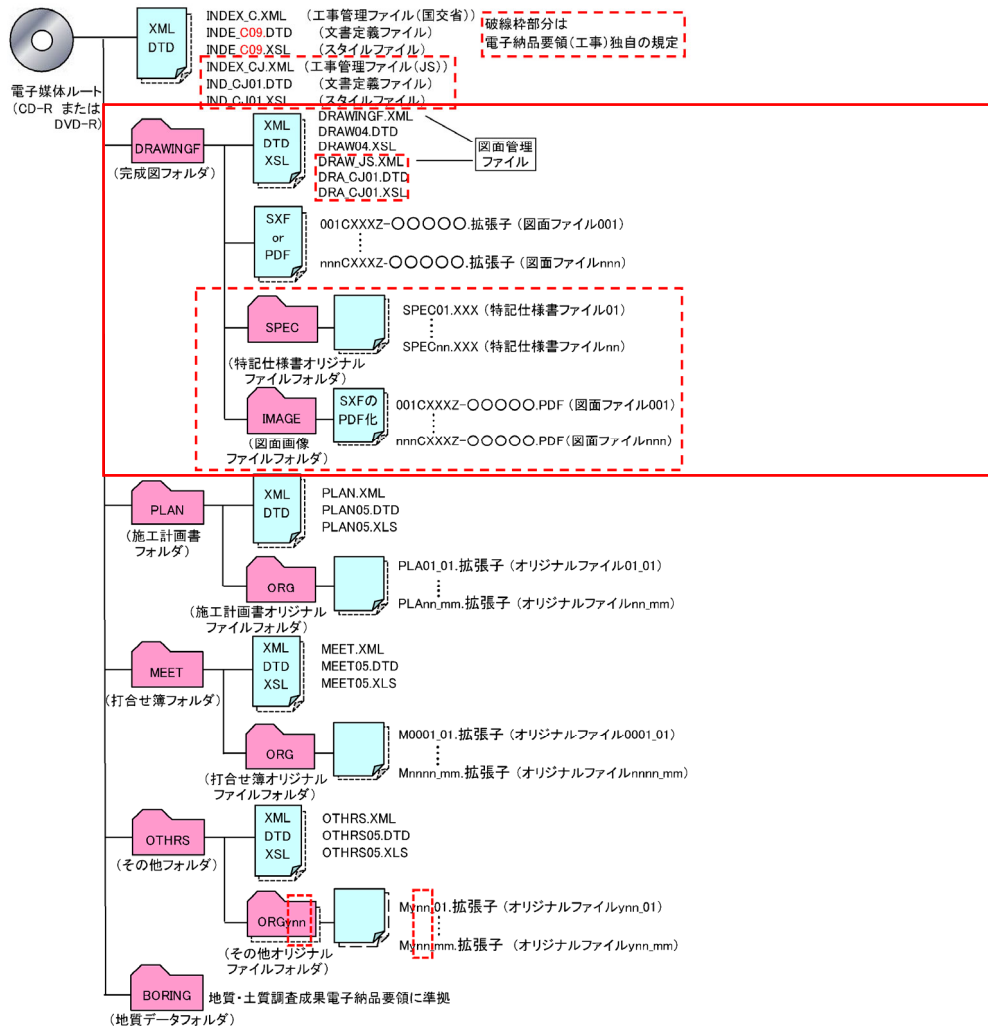
サブフォルダ情報		その他資料情報						
サブフォルダ名		オリジナルファイル情報					その他	
資料名	シリアル番号	ファイル名	ファイル日本語名	作成ソフトウェア情報	ファイル内容	発注者説明文	発注者説明文	予備
工事請負契約書(当初)	70	OR108_01.PDF	工事請負契約書(当初)	Adobe Acrobat XI	工事請負契約書(当初)			
工事請負変更契約書(第1回変更)	71	OR108_02.PDF	工事請負変更契約書(第1回変更)	Adobe Acrobat XI	工事請負変更契約書(第1回変更)			
工事請負変更契約書(第2回変更)	72	OR108_03.PDF	工事請負変更契約書(第2回変更)	Adobe Acrobat XI	工事請負変更契約書(第2回変更)			
工事請負変更契約書(第3回変更)	73	OR108_04.PDF	工事請負変更契約書(第3回変更)	Adobe Acrobat XI	工事請負変更契約書(第3回変更)			

- 2-5. 完成図は「DRAWINGF」に SFC 形式で格納し、「IMAGE」に PDF 形式を格納しているか
- 2-5-1. (上項が×の時) SFC 形式で未格納のとき、CAD データを「OTHERS」に格納しているか
- 2-5-2. (上項が×の時) CAD データ未格納のとき、理由を議事録で残し、監督員承諾受けているか

工事完成図書電子納品要領

2-5. について

P. 7 フォルダ構成



2-5-1 について

P. 52

SXF (SFC) 形式以外で貸与された発注図を元に完成図を作成した場合や、独自の CAD 製図基準で完成図を作成した場合など、CAD ファイルが存在するが「DRAWINGF」フォルダに格納できない場合は、CAD データを任意形式で「OTHERS」フォルダに格納する。

(注) 特記仕様書に、発注図書のデータ「貸与なし」と明記され、紙媒体の図面を工事完成図とした場合は PDF 形式でもよい。

●確認方法

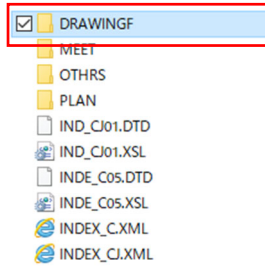
2-5. について

①DRAWINGF フォルダを開き SFC データと IMAAG フォルダがある事を確認。

②③DRAWINGF フォルダ内の SFC データと IMAAG フォルダの PDF データと照合し確認する。

サブフォルダがある場合も同様に照合する。

①



② DRAWINGF フォルダ内

名前	更新日時	種類	サイズ
IMAGE	2022/03/17 15:21	ファイル フォルダ	
SPEC	2022/03/31 14:20	ファイル フォルダ	
001C1CVZ-SONOTA.SFC	2022/03/31 15:08	SFCファイル	4 KB
002C1CVZ-SONOTA.SFC	2022/03/31 15:08	SFCファイル	109 KB
003C1LC1-KANKYOANNAL.JPG	2022/03/09 10:46	JPG ファイル	7,405 KB
003C1LCZ-KANKYOANNAL.SFC	2022/03/31 14:20	SFCファイル	53 KB
004C1PLZ-IPPANHEIMEN.SFC	2022/03/31 15:08	SFCファイル	197 KB
005C1HPZ-SUIIKANKEL.SFC	2022/03/31 15:08	SFCファイル	166 KB
006C1CVZ-SONOTA.SFC	2022/03/31 15:08	SFCファイル	234 KB
007C1CVZ-SONOTA.SFC	2022/03/31 15:08	SFCファイル	333 KB
008C1CVZ-SONOTA.SFC	2022/03/31 15:08	SFCファイル	501 KB
009C1CVZ-SONOTA.SFC	2022/03/31 15:08	SFCファイル	
010C1CVZ-SONOTA.SFC	2022/03/31 15:08	SFCファイル	

DRAWINGF フォルダに SFC データ、
IMAGE フォルダに SFC データを変換した PDF
データがある事を照合し確認する。

③ IMAGE フォルダ内

名前	更新日時	種類	サイズ
001C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	8 KB
002C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	15 KB
003C1LCZ-KANKYOANNAL.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	5,749 KB
004C1PLZ-IPPANHEIMEN.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	43 KB
005C1HPZ-SUIIKANKEL.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	25 KB
006C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	48 KB
007C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	60 KB
008C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	67 KB
009C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	60 KB
010C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	56 KB
011C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	63 KB
012C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	38 KB
013C1CVZ-SONOTA.PDF	2022/03/17 16:35	Adobe Acrobat D...	41 KB

2-5-1 について (SFC 形式で未格納のとき、CAD データを「OTHERS」に格納しているか)

①DRAWINGF フォルダを開き SFC データが格納されていない事を確認

名前	更新日時	種類	サイズ
<input checked="" type="checkbox"/> DRAWINGF			
MEET			
OTHERS			
PLAN			
IND_CJ01.DTD			
IND_CJ01.XSL			
INDE_C05.DTD			
INDE_C05.XSL			
INDEX_C.XML			
INDEX_CJ.XML			
SPEC	2022/05/24 7:28	ファイル フォルダ	
001C1CVZ.PDF	2022/04/04 11:35	Adobe Acrobat D...	31 KB
002C1CVZ.PDF	2022/04/04 11:35	Adobe Acrobat D...	37 KB
003C1PLZ.PDF	2022/04/04 11:35	Adobe Acrobat D...	341 KB
004C1HPZ.PDF	2022/04/04 11:35	Adobe Acrobat D...	28 KB
005C1VSZ.PDF	2022/04/04 11:35	Adobe Acrobat D...	41 KB
006C1VSZ.PDF	2022/04/04 11:35	Adobe Acrobat D...	40 KB
007C1DPZ.PDF	2022/04/04 11:35	Adobe Acrobat D...	334 KB
DRA_CJ01.DTD	2008/11/28 20:39	DTD ファイル	1 KB
DRA_CJ01.XSL	2017/12/16 12:38	XSL スタイルシート	5 KB
DRAW_JS.XML	2022/05/24 7:19	XML ファイル	2 KB
DRAW04.DTD	2008/05/15 11:12	DTD ファイル	4 KB
DRAW04.XSL	2015/12/21 13:02	XSL スタイルシート	16 KB
DRAWINGF.XML	2022/05/24 7:19	XML ファイル	5 KB

②OTHERS フォルダを開き、OTHERS.XML ファイルを開きスタイルシート一覧より CAD データが格納されている事を確認する。

名前	名前
DRAWINGF	ORG101
MEET	ORG102
<input checked="" type="checkbox"/> OTHERS	ORG103
PLAN	ORG104
IND_CJ01.DTD	ORG105
IND_CJ01.XSL	OTHERS.XML
INDE_C05.DTD	OTHERS05.DTD
INDE_C05.XSL	OTHERS05.XSL
INDEX_C.XML	
INDEX_CJ.XML	

サブフォルダ情報6								
そのサブフォルダ名		そのサブフォルダ日本語名						
ORG105		CADデータ						
その他資料情報								
資料名	シリアル番号	オリジナルファイル情報			その他			
		ファイル名	ファイル日本語名	作成ソフトバージョン情報	ファイル内容	発注者説明文	発注者説明文	子備
完成図_C-1_一般平面図	10	003G1PLZ_SF	完成図_C-1_一般平面図	(株)ビッグバン Bigvan al-Ni 2021	完成図_C-1_一般平面図			
完成図_C-1_一般平面図	11	003C1PLZ_TIF	完成図_C-1_一般平面図	TIF ファイル	完成図_C-1_一般平面図			
完成図_C-2_水位関係図	12	004C1HPZ_SF	完成図_C-2_水位関係図	(株)ビッグバン Bigvan al-Ni 2021	完成図_C-2_水位関係図			
完成図_C-3_再構築平面図	13	005C1VSZ_SF	完成図_C-3_再構築平面図	(株)ビッグバン Bigvan al-Ni 2021	完成図_C-3_再構築平面図			
完成図_C-4_再構築断面図	14	006C1VSZ_SF	完成図_C-4_再構築断面図	(株)ビッグバン Bigvan al-Ni 2021	完成図_C-4_再構築断面図			
完成図_C-5_覆蓋更新詳細図	15	007C1DPZ_SF	完成図_C-5_覆蓋更新詳細図	(株)ビッグバン Bigvan al-Ni 2021	完成図_C-5_覆蓋更新詳細図			

2-5-2 について (CAD データ未格納のとき、理由を議事録で残し、監督員承諾受けているか)

理由があり CAD データが未格納な時は理由を議事録で残し、監督員の承諾を受けてください。

2-6. 印刷物の文字化け、文字欠けが無いことの確認を行ったか（監督員は確認用印刷用紙）

2-6-1. 不鮮明なデータの事例

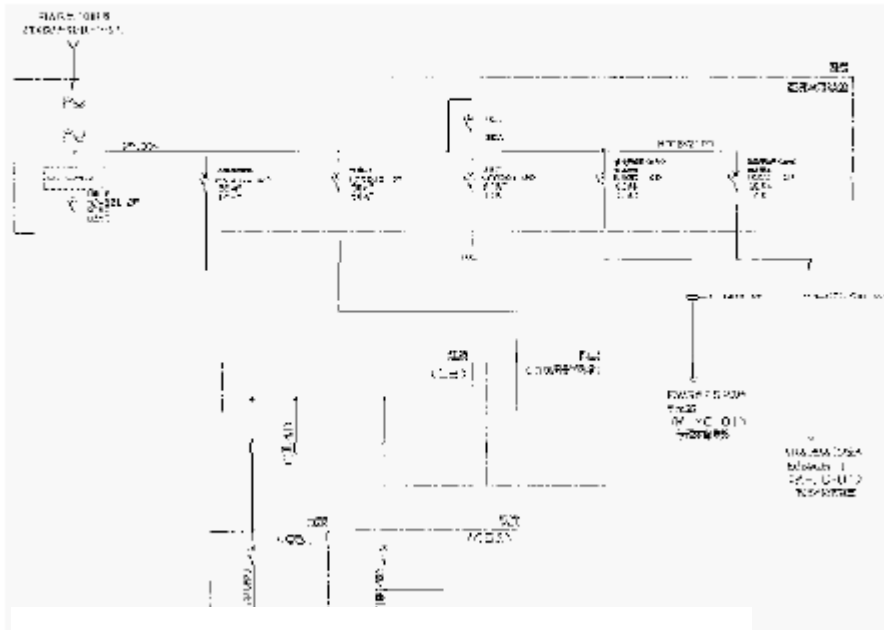
下記のような、不鮮明なデータのページはないか確認しましょう。

5. 既設特殊電源設備の仕様・構成

5.1. 管理棟直流電源装置

既設管理棟直流電源装置の既設配電状況について以降に示す。

主に受変電設備、非常灯への電源構成である。



第7章 監視制御設備

第1節 設備計画

1. 管理体制

本処理場の管理体制は、24時間常駐管理体制である。

今回、消毒設備、No.2 機械濃縮設備更新に伴い、管理体制への影響がある大幅な変更ではないため、既設同様の管理体制で維持管理を行うものとする。

2. 監視体制

2.1. 既設状況

現在、処理場の管理棟中央監視室のLCD監視制御装置は、2015年度設置であり、水処理及び汚泥処理設備の監視及び操作を行っている。

2.2. 今回計画

今回更新に伴い信号点数の増減及び項目変更があるため、既設中央監視制御装置及び各電気室のコントローラへの機能増設を行う。

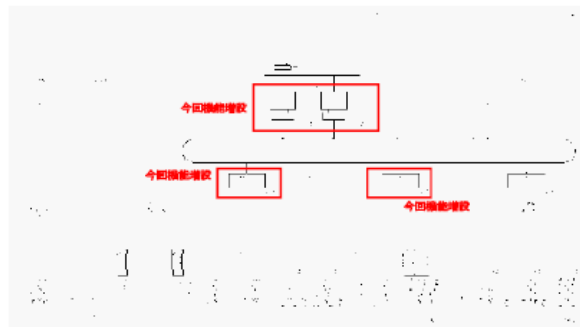


図 2-2-1 システム構成図（今回計画）

2-6-2. CAD 図面の背景色が黒以外の事例

下水道施設 CAD 製図基準

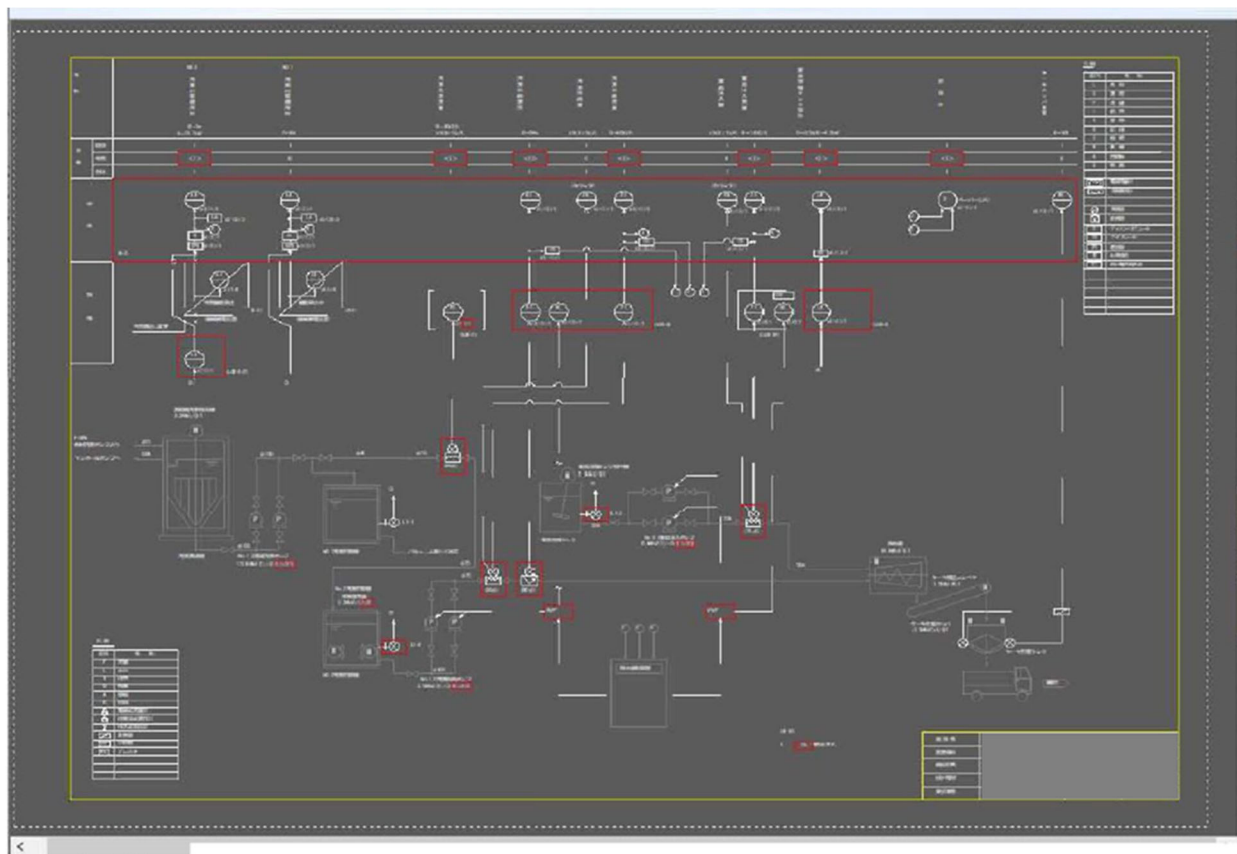
P. 2-13

- CAD 基準では、背景色は黒色とするものとし、作図要素毎の線の色は原則として「3. レイヤー一覧」に従うものとする。

JS

CAD 図面の背景が黒になっているか確認しましょう。

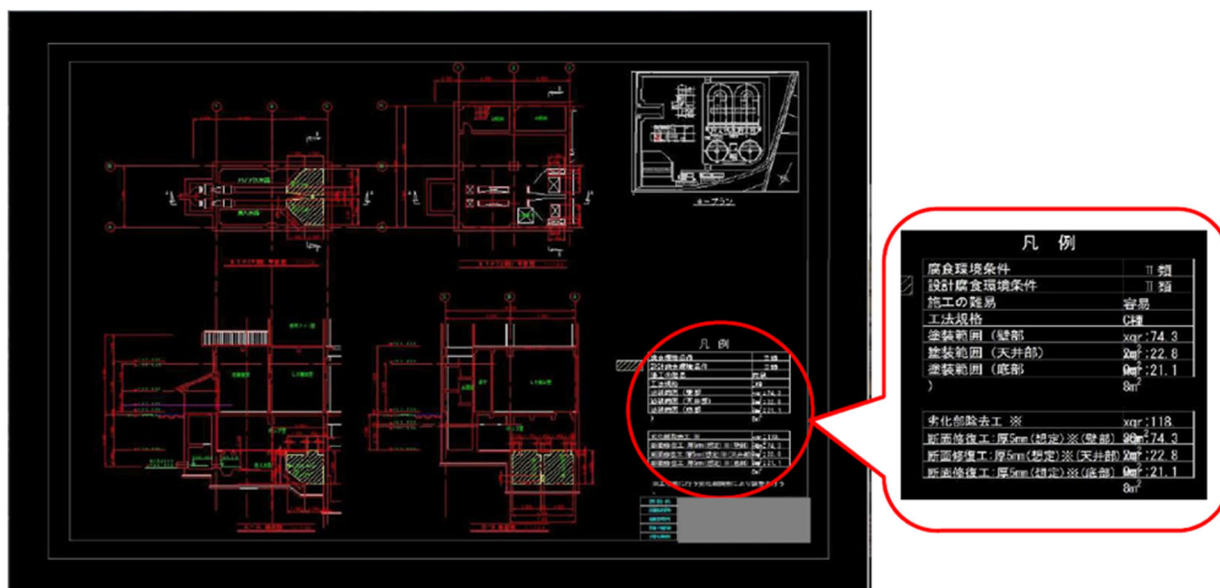
- 背景がグレーの CAD 図面の例



2-6-3. 文字重なりや表などに納まっていない事例

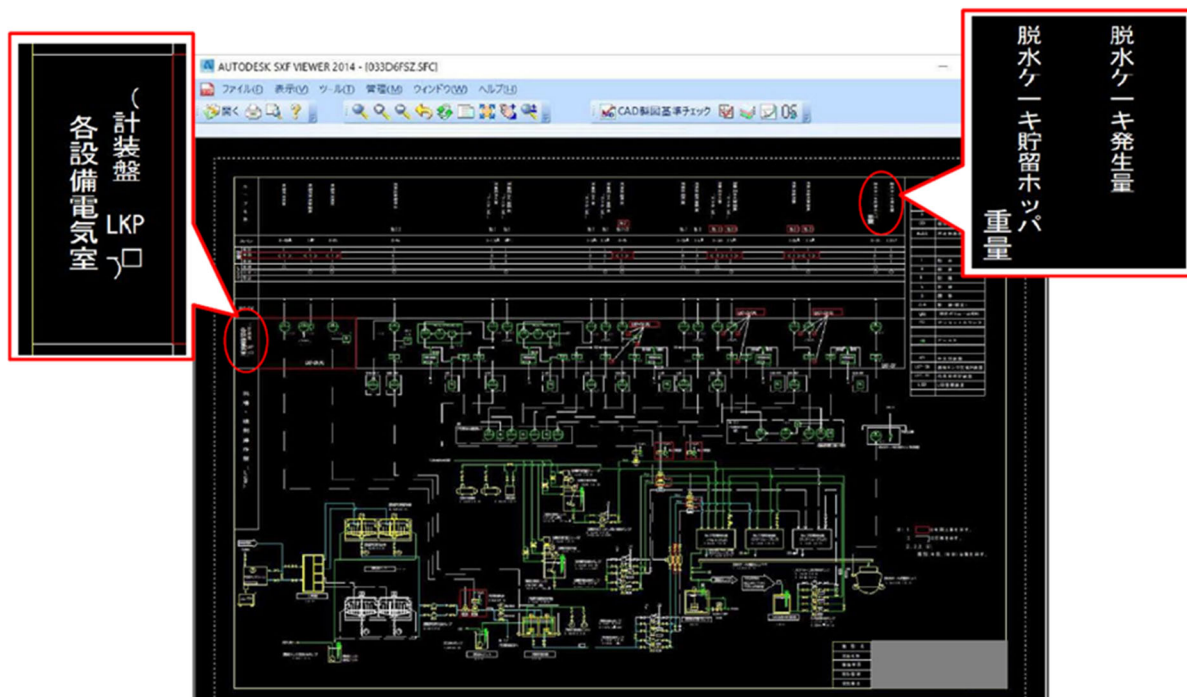
CAD 図面の文字重なりや文字が表に納まっていない場合があります。
図面の状態が良い事を確認しましょう。

●凡例の表から文字がはみ出している例



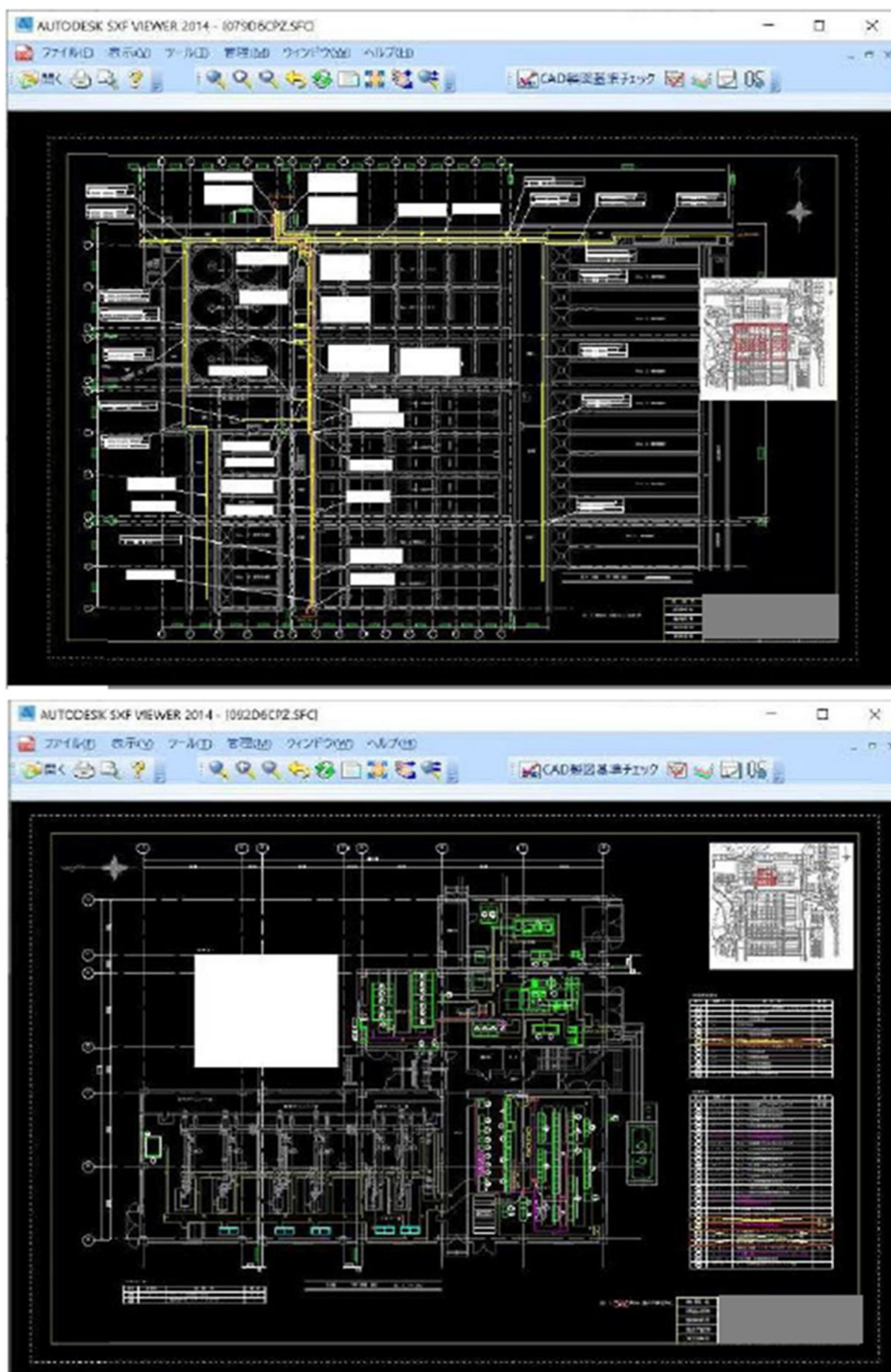
2-6-4. 縦書き文字の向きが違う事例

CAD 図面の縦書きの文字が横書きになっていませんか。
正しい文字の向きになっているか確認しましょう。



2-6-5. 文字が塗りつぶされている事例

CAD 図面の文字が塗りつぶされていないかを確認しましょう。



2-7. 各フォルダの管理ファイル（XML）がスタイルシート形式で閲覧できるか

工事完成図書電子納品要領 P. 10. 11

4. 1 ファイル形式

- 工事管理ファイルの形式は XML 形式（XML1.0 に準拠）とする。
- XML の文書定義（DTD）ファイルは、工事管理ファイル内に埋め込む方式を取らず、外部ファイルの参照方式とする。
- XML のスタイル（XSL）ファイルは、工事管理ファイル内に埋め込む方式を取らず、外部ファイルの参照方式とする。

【解説】

- 工事管理ファイルは、文書、データの意味及び構造を記述するためのデータ記述言語の一種である XML 形式とする。
- XML ファイルの要素・属性、構造（見出し、段落など）を定義する DTD ファイルは、外部ファイルの参照方式とし、対応する管理ファイルと同じ階層（図 3-1 参照）に格納する。
- XML ファイルの表示形式（スタイル）を定義する XSL ファイルは、外部ファイルの参照方式とし、対応する管理ファイルと同じ階層（図 3-1 参照）に**必ず**格納する。
- 工事管理ファイル（JS ファイル）は、国交省要領に準拠して作成した電子成果品データの国交省ファイル（記入例は国交省要領の付属資料 2）を『JS 管理ファイル作成支援ソフト（工事用）』に読み込ませ、他情報を入力することで作成できる。
- JS 管理ファイル作成支援ソフト（工事用）、DTD ファイル及び XSL ファイルは、JS 電子納品関係 Web サイト（<https://www.jswa.go.jp/denshi/denshi.html>）から入手することができる。 **JS**
- DTD ファイルの記述内容は国交省要領の付属資料 1 と電子納品要領（工事）の付属資料 1 による。
- **XSL ファイルは電子成果品閲覧時のビューアとして利用するため作成する。表示形式（スタイル）は任意とするが、電子ファイルにはハイパーリンクを必ず設定し、スタイルシートのリンクから資料を閲覧できるようにする。** **JS**

図面情報							
図面名	図面ファイル名	作成者名	図面ファイル作成ソフトウェア名	縮尺	図面番号	対象工種(数値)	SXFQバージョン
図面名2	002C1PLZ.SFC	〇〇建設会社	〇〇CADVer1.0	1:500	002	100	
図面名7	007C0PLZ.PDF	〇〇建設会社	〇〇CADVer1.0	1:100	007	100	3.0

☆解説

平成 30 年度からスタイルシートが必須になりました。

JS 独自の規定です。

※スタイルシート（XSL ファイル）とは各管理ファイル（XML ファイル）の表示形式を定義付けするものです。図面ファイル名、オリジナルファイル名にリンクを貼り付けることにより、Web ブラウザ（Internet Explorer）を利用して各データの確認が出来るため、閲覧性が向上します。

現在は IE モードを利用して閲覧することができます。

●確認方法

各フォルダの管理ファイル（XML ファイル）を開きスタイルシートが作成されていることを確認し、リンクより該当データが閲覧できるか確認をする。

	265C6SDZ.PDF	2021/06/30 13:28	Adobe Acrobat D...	169 KB
	266C6SDZ.PDF	2021/06/30 13:28	Adobe Acrobat D...	58 KB
	267C6SDZ.PDF	2021/06/30 13:29	Adobe Acrobat D...	267 KB
	DRA_CJ01.DTD	2019/06/24 11:44	DTD ファイル	1 KB
	DRA_CJ01.XSL	2020/11/20 9:47	XSL スタイルシート	5 KB
	DRAW_JS.XML	2022/01/13 11:50	XML ファイル	65 KB
	DRAW04.DTD	2016/05/18 18:15	DTD ファイル	4 KB
	DRAW04.XSL	2021/09/30 14:03	XSL スタイルシート	25 KB
	DRAWINGF.XML	2022/01/14 8:58	XML ファイル	191 KB

リンクより該当データが閲覧できるか確認をする

例：スタイルシートが作成された「DRAWINGF」フォルダにて、図面管理ファイル（XML）を開く（IE モードを利用）

図面管理情報			
図面名	図面ファイル名	作成者名	図面ファイル作成ソフトウェア名
一般平面図	001C6GAZ.SFC		ProTRANS 2021
1系水処理高度処理化 管理棟高圧単線結線図	002C6CDZ.PDF		Adobe Acrobat 2017
1系水処理高度処理化 管理棟低圧単線結線図	003C6CDZ.PDF		Adobe Acrobat 2017
1系水処理高度処理化 コントロールセンター 単線結線図1	004C6CDZ.PDF		Adobe Acrobat 2017
1系水処理高度処理化 コントロールセンター 単線結線図2	005C6CDZ.PDF		Adobe Acrobat 2017
現場操作盤一覧表(2)	006C6CVZ.PDF		Adobe Acrobat 2017
現場操作盤一覧表(3)	007C6CVZ.PDF		Adobe Acrobat 2017
現場操作盤一覧表(4)	008C6CVZ.PDF		Adobe Acrobat 2017
1系水処理高度処理化 1系水処理計装フローシート(全体期)	009C6FSZ.PDF		Adobe Acrobat 2017

2-8. INDEX_CJ.XML の情報確認

【確認項目】

- ・ 契約金額は最終契約額になっているか
- ・ 工事完成年月日は最終工期になっているか
- ・ 工事名は契約書どおりか（追記は不可）
- ・ 発注年度は正しいか（不明な場合は契約年度でよい）
- ・ 他項目の情報は正しいか

工事完成図書電子納品要領

P. 7

- ・ フォルダ構成

P. 20

- ・ 表 4-3 工事管理項目（JS ファイル）

● 確認方法

CD を開いて、フォルダと INDEX_CJ_XML の確認

- 📁 DRAWINGF
- 📁 MEET
- 📁 OTHRS
- 📁 PLAN
- 📄 IND_CJ01.DTD
- 📄 IND_CJ01.XSL
- 📄 INDE_C05.DTD
- 📄 INDE_C05.XSL
- 📄 INDEX_C.XML
- 📄 INDEX_CJ.XML

フォルダはほとんどの場合右記のような4フォルダ6ファイルの構成になります。
フォルダがきちんと作成されているかを確認しましょう。

赤枠を開くと工事管理ファイルが表示されます。
各項目に間違いがないかを確認しましょう。

工事管理ファイル(JSファイル)(INDEX_CJ.XML)

工事種別	〇〇	
送付管理表データ	都市名	〇〇県〇〇市
	発注年度	20〇〇
	工事名称	〇〇市〇〇〇浄化センター〇〇〇〇工事
	登録番号	〇〇〇〇〇〇〇H〇〇
	施工会社	〇〇〇〇株式会社
	下水道根幹施設名	〇〇〇浄化センター
	契約金額	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	工事着手年月日	20〇〇年〇〇月〇〇日
	工事完了年月日	20〇〇年〇〇月〇〇日
	プロジェクトコード	〇-〇〇-〇〇〇〇
	ドキュメント識別名	工事完成図書
	提出ファイル数	〇〇〇

●管理ファイル（JS ファイル）（INDEX_CJ_XML）確認項目の注意点

赤字部分は誤記の多い箇所です。注意しましょう！

工事種別	・工事種別（土木、建築、建築機械、建築電気、機械、電気）を記入する。複数の工事種別を格納する場合は、半角カンマで区切って記入する。
都市名	・ 委託団体名が記入されているか。
発注年度	・業務の発注年度を西暦4桁で記入されているか
工事名称	・契約書に記載されている正式工事名称を記入する。
登録番号	・JSが設定する登録番号を記入する。
施工会社名	・受注者の正式名所を記入する。JVの場合には、JSの正式名称を記入する。
下水道根幹施設名	・施設名称を記入する。（例：〇×浄化センター）
契約金額	・ 契約金額（変更があった場合は最終金額）が記入されているか。 （注意：桁区切りのカンマは付けない）
工事着手年月日	・工事着手年月日に間違いはないか。CCYY年MM月DD日（CCYY：西暦の年、MM：月、DD：日）月または日が1桁の場合「0」を付加する。
工事完了年月日	・工事完了年月日に間違いはないか。CCYY年MM月DD日（CCYY：西暦の年、MM：月、DD：日）月または日が1桁の場合「0」を付加する。
プロジェクトコード	・プロジェクトコード（固定長）がハイフン「-」を含めて記入する。（例：0-01-1234）
ドキュメント識別名	・工事完成図（定型データ。これ以外は不可。）
提出ファイル数	・「DRAWINGF」フォルダに格納した完成図の図面ファイルの提出数を記入する。

・業務管理ファイル（JSファイル）（INDEX_CJ_XML）

送付管理表データ	工事種別
	都市名
	発注年度
	工事名称
	登録番号
	施工会社
	下水道根幹施設名
	契約金額
	工事着手年月日

記載例

流域:〇〇県

市町村:〇〇県〇〇市

〇〇県〇〇町

〇〇県〇〇村

組合:〇〇県〇〇組合

※「郡名」は書かない

〇〇県〇〇郡〇〇町はNG!!

2-9. メディアの追加書き込みできないようになっているか

工事完成図書電子納品要領

P. 60

10. 2 電子媒体の形態等

- 電子成果品は原則 1 工事 1 枚の電子媒体に格納する。 JS
- 電子媒体への格納は、データを追記できない方式（ディスクアットワンス）で書き込む。 JS
- 電子媒体は、白色ラベルの CD-R、DVD-R、BD-R（一度しか書き込みできないもの）で、長期保存の信頼性が高いメーカーのものを用いる。
- CD-R のファイルフォーマットは、Joliet とする。 JS
- DVD-R のファイルフォーマットは、UDF Bridge とする。
- BD-R のファイルフォーマットは、UDF2.6 とする。

【解説】

- 電子成果品は原則 1 工事 1 枚の電子媒体に格納する。工事種別、施工箇所、指定部分等で分けてはならない。ただし、データが容量的に 1 枚の電子媒体に収まらない場合には、複数枚の電子媒体に分割することができる（「10.6 電子成果品が複数枚になる場合の処置」参照）。
- CD-R、DVD-R、BD-R は光ディスク（工業プラスチックや有機色素）の経年変化による物理的な劣化はあるため、長期保存の信頼性が高いメーカーのものを調べて用いる。
- BD-R を使用する場合は、専用機器が必要となるため監督職員と協議すること。

☆用語解説

【ディスクアットワンス】

CD-R や DVD-R へのデータ書き込みを中断せず、一度で終わらせることです。ファイナライズを行うため、追記が不可能になること。

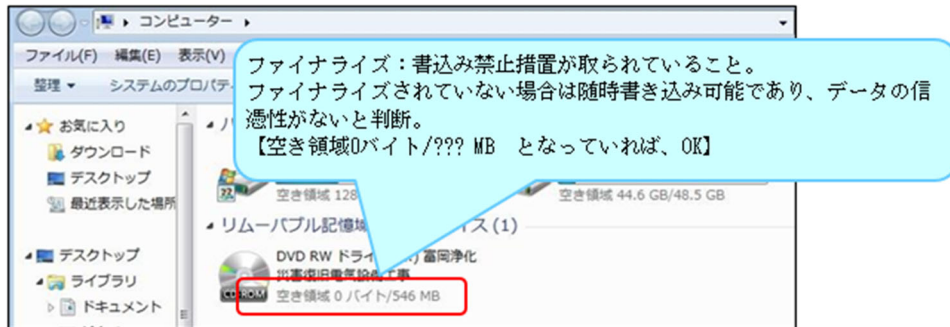
【ファイナライズ】

CD-R や DVD-R などの光学ディスクで、記録型メディア（CD-R や DVD-R など）の記録状態を完結させ、再生専用メディアと同じようなデータ構造（書き込みができない状態）にすることをファイナライズという。

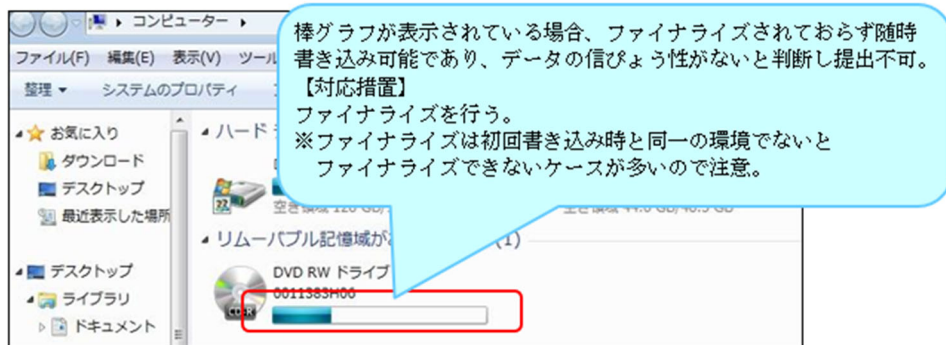
●確認方法

納品前の電子成果品（CD-R、DVD-R）をパソコンに入れ、PCでファイナライズされているかを確認。ファイナライズされていると空き領域が0バイトになっている。

●ファイナライズされている状態



●ファイナライズされていない状態













2-10. メディア・ケース記載内容は、INDEX_CJ.XML と整合が取れているか

工事完成図書電子納品要領
 P. 64-65
 ・電子媒体等の表記

●確認方法

作成した電子媒体の業務管理ファイル（JS ファイル）（INDEX_CJ.XML）を開き電子媒体ラベル面とケースジャケットの整合が取れているかを確認する。

① 電子成果品をDVDプレイヤー等にセットし工事管理ファイル（JSファイル）を開く

-  DRAWINGF
-  MEET
-  OTHRS
-  PLAN
-  IND_CJ01.DTD
-  IND_CJ01.XSL
-  INDE_C05.DTD
-  INDE_C05.XSL
-  INDEX_C.XML
-  INDEX_CJ.XML

赤枠内をクリックし IE モードで工事管理ファイル（JS ファイル）を開覧できるようにする。
 工事管理ファイルと電子媒体の表記、ラベルの表記を突合し整合性が取れているかを確認する。

工事管理ファイル(JSファイル) (INDEX_CJ.XML)

工事種別	〇〇	
送付管理表データ	都市名	〇〇県〇〇市
	発注年度	20〇〇
	工事名称	〇〇市〇〇浄化センター〇〇工事
	登録番号	0012345H〇〇
	施工会社	〇〇〇〇株式会社
	下水道根幹施設名	〇〇浄化センター
	契約金額	
	工事着手年月日	20〇〇年〇〇月〇〇日
	工事完了年月日	20〇〇年〇〇月〇〇日
	プロジェクトコード	0-01-2345
ドキュメント識別名	工事完成図	
提出ファイル数		
ソフトメーカー用TAG	JS管理ファイル作成支援ソフト(工事用)	

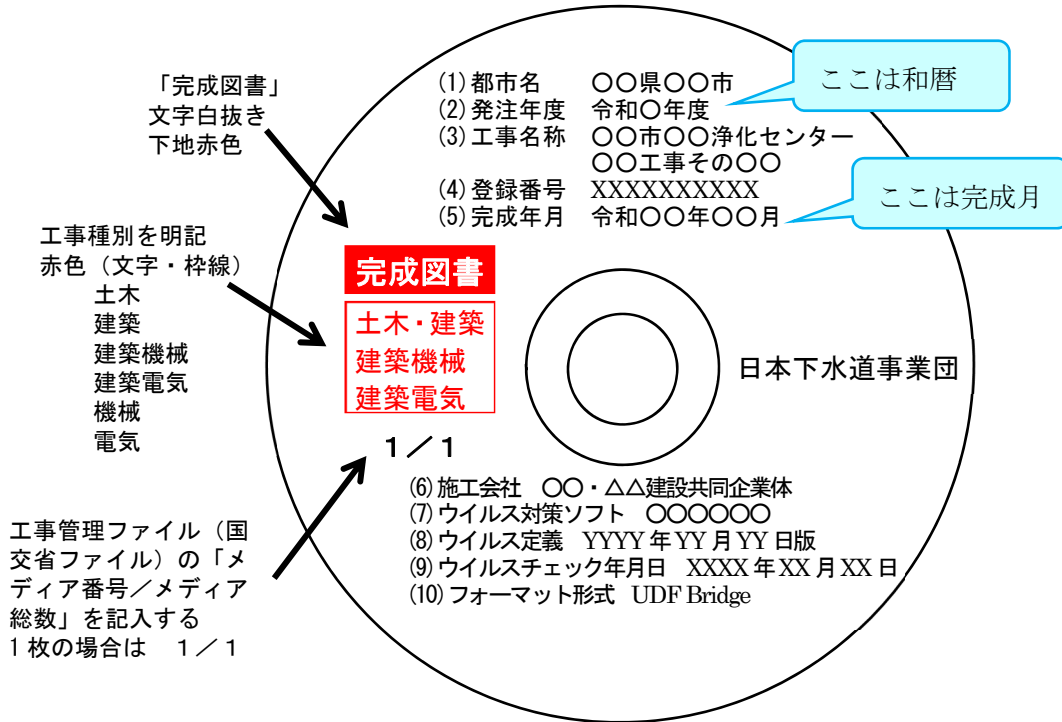
ここは西暦

工事着手年月日、工事完了年月日は工期を記載する。
 ※工期とは契約書に書かれている契約工期。
 工期変更があった場合は変更後の工期を記載すること。

注意点

発注年度は、工事管理ファイルは西暦、電子媒体とラベルは和暦表記。
 業務管理ファイルの工事着手年月日、工事完了年月日は工期を記載する、電子媒体、ラベルの完成年月は工期末日より早く完成した場合は完成月を記入する。

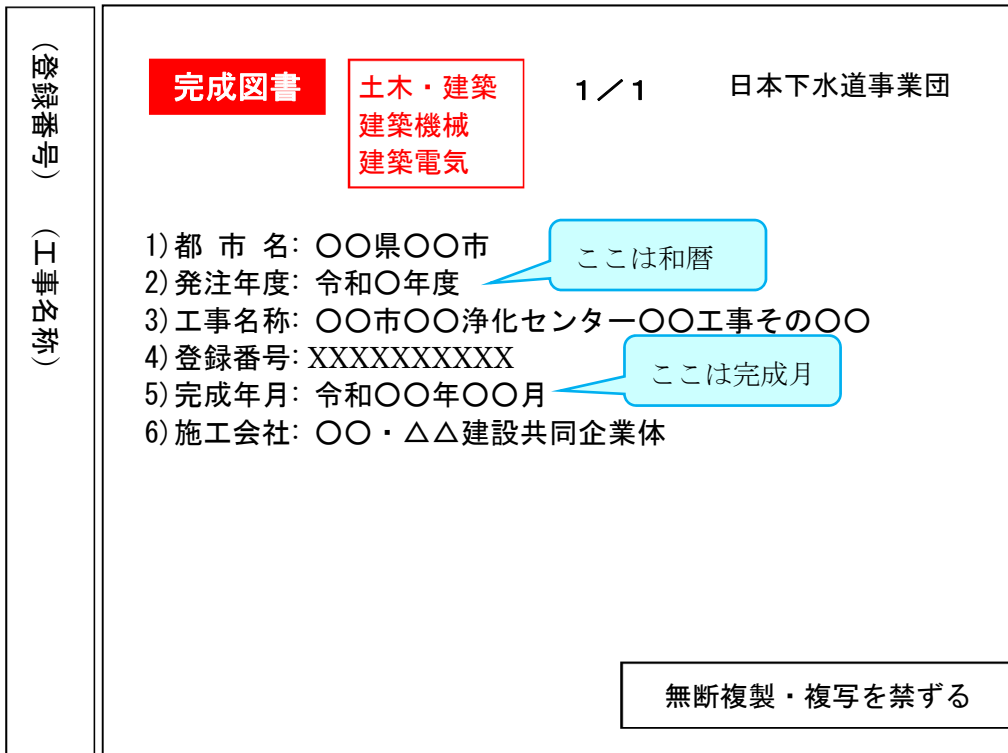
電子媒体のラベル面の表記



・電子媒体ケースジャケットへの表記

背面

表面



2-11. メディアにウイルス対策ソフト、定義、チェック日が記載されているか

工事完成図書電子納品要領
P. 63

●10.4 ウイルスチェック

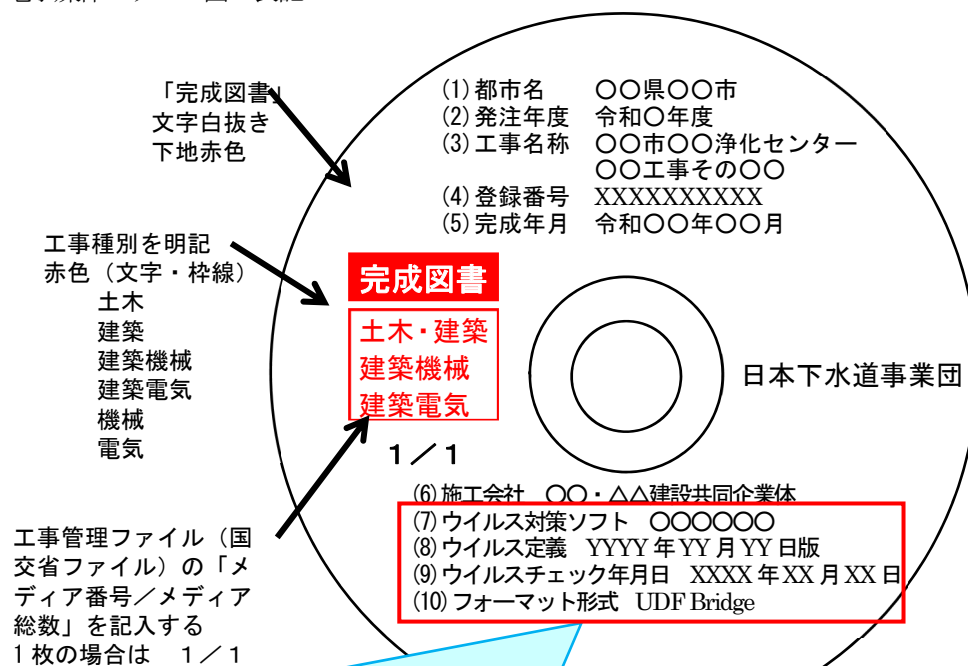
- ・受注者は、電子成果品が完成した時点でウイルスチェックを行う。
- ・ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、信頼性の高いものを利用する。
- ・最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新（アップデート）したものを利用する。
- ・電子媒体の表面には、「使用したウイルス対策ソフト名」、「ウイルス（パターンファイル）定義年月日又はパターンファイル名」、「チェック年月日（西暦表示）」を明記する。

関連箇所 P. 60

●10.2 電子媒体の形態等

- ・CD-R のファイルフォーマットは、Joliet とする。
- ・DVD-R のファイルフォーマットは、UDF Bridge とする。
- ・BD-R のファイルフォーマットは、UDF2.6 とする。

電子媒体のラベル面の表記



ここをチェック！

電子媒体の表面には、「使用したウイルス対策ソフト名」、「ウイルス（パターンファイル）定義年月日又はパターンファイル名」、「チェック年月日（西暦表示）」が明記されているかを確認する。

3. 電子成果品検査結果表（工事完成図書用）検査項目以外の確認用補助シート 補足資料について

ここでは、電子成果品検査結果表（工事完成図書用）検査項目以外の自主検査で見落としがちな注意点についてフォルダごとに確認項目を設け、注意事項と工事完成図書電子納品要領関連ページを記載した確認補助シートを作成致しました。

さらに解説が必要と思われる項目については次頁より要領の抜粋または補足資料を付けましたのでご確認ください。

自主検査の際に電子成成果品検査結果表（工事完成図書用）と合わせてご利用下さい。
電子成果品の品質向上にご協力をお願い致します。

●確認方法

完成した電子納品の各フォルダの XML ファイル（スタイルシート）と要領の該当ページ、
付属資料 2. 電子ファイル化対象一覧に記載されている内容を突合し、一致しているかを確認します。

納品前の自主検査では格納されたデータに漏れがないかを必ず確認しましょう。

◎電子納品確認補助シート(完成図書用)

確認項目	チェック	注意事項	工事完成図書電子納品要領 補足資料・補足説明
完成図フォルダ【DRAWINGF】			P24～P.38
図面ファイル名が命名規則通りになっているか		図面ファイル名の工種整理番号(1～6)、改訂履歴(完成図書は2)などの記載ミスがある。合体の場合は特に工事整理番号にミスが多くみられます。また図面名称、図面種別コード、工事完成図番号、実態ファイル名に誤りのある場合もあります。注意して確認しましょう。	P.26～P.28 P.37～P.38 補足資料1
図面種別コード・作業WBSコード・連番が一致しているか			
図面名称が図面表題欄の図面名称と相違はないか		表題欄に記述されている図面名が記述されていない場合があるので注意しましょう。	
図面の格納漏れはないか		合体工種の図面がない、機械設備工事・電気設備工事は一般設計図以外に、機器承諾図、施工設計図を含むがないケースが多いので注意しましょう。	付属資料2.電子ファイル化対象一覧
提出ファイルの確認(内容について)		提出ファイルの確認の際は、工事完成図の図面ファイルは原則1図面1ファイルであることを確認。機器承諾図・施工設計図については原則CADソフトから直接変換または紙媒体をスキャンしたPDFファイルを格納する。なおこの場合、機器ごとの承諾図等については複数ページを1ファイルとしてよい。	P.25機器承諾図・施工設計図について 原則1図面1ファイルについての補足説明:ファイル形式が原則SXF(SFC)形式となっている。 SXF(SFC)は1ファイル1図面で作成されるため、要領には文言での記載はされていない。
完成図フォルダ【DRAWINGF>SPEC】			P29
SPECフォルダは作成されているか(土木、機械設備、電気設備は必須)		フォルダがなく、特記仕様書未格納のケースがあります。格納漏れのないように注意しましょう。建築はDRAWINGFフォルダに格納する。	
合体工事の場合、従工種の特記仕様書はあるか		・機械・土木工事合体の場合、土木の特記仕様書がないケースが多いので格納漏れがないか注意しましょう。	
格納するフォルダを間違えていないか		特記仕様書がDRAWINGFフォルダやOTHERSフォルダに格納されていることがあるのでSPECフォルダへ格納されているか確認しましょう。	
打合せ簿フォルダ【MEET】			P.43～P.49
MEETフォルダは作成されているか		打合せ簿フォルダ「MEET」には、打合せ簿オリジナルファイル及び打合せ簿管理ファイルを格納します。作成忘れのないようにしましょう。	
工事打合せ簿の格納漏れはないか		変更に係る議事録が格納されていないケースが多くあります。格納漏れはがないかを確認しましょう。	付属資料2.電子ファイル化対象一覧
機械設備工事、電気設備工事、建築機械設備工事、建築電気設備工事に機器承諾に関する打合せ簿はあるか		施工の議事録のみ格納されており、機器設計製作打合せ議事録が格納されていない事があります。格納漏れに注意しましょう。	付属資料2.電子ファイル化対象一覧
その他フォルダ【OTHERS】			P.50～P.56
アフターサービス体制表が格納されているか		未格納が多いので注意しましょう。	付属資料2.電子ファイル化対象一覧
コンクリート防食保証書が格納されているか		土木で防食工事がある場合のみ必要。未格納が多いので注意しましょう。社印押印版のコピーであること。	付属資料2.電子ファイル化対象一覧
合体工事の場合、他工種の書類は格納されているか		合体で他の工種がある場合において、丸ごと従工種のデータが未格納の場合が多いので注意しましょう。	付属資料2.電子ファイル化対象一覧
施工計画書フォルダ【PLAN】			P.39～P.42
PLANフォルダは作成されているか		施工計画書フォルダ「PLAN」には、施工計画書オリジナルファイル及び施工計画書管理ファイルを格納します。作成忘れのないようにしましょう。	
その他			
電子成果品が複数にわたる場合の処置について		P66.10.6電子成果品が複数間になる場合の処置を確認し、INDEX_Cファイルその他データの格納の仕方を確認し作成しましょう。	P.66
一部完成がある場合 注記:指定部分のこと		電子成果品は原則1工事1枚の電子媒体に格納する。工事種別、施工箇所、指定部分等で分けてはならない。 一部完成時に成果品を作成した場合、最終版を作成する際に一部完成部を格納していない場合があるので必ず格納するように注意しましょう。	P.60
基準外フォルダについて		チェックシステム後「基準外フォルダがあります」とエラー表示があった場合は削除してください。	補足資料2

補足資料 1

- ・ 図面ファイル名が規則通りになっているか

図面ファイル名に誤りのある場合があります。工事完成図電子納品要領と図面管理（DRAWINGF.XML）、図面管理ファイル（JS ファイル）（DRAW_JS.XML）を開いて確認しましょう。

5. 1. 2 ファイル命名規則

工事電子納品要領 P. 26

- 図面ファイル及び図面画像ファイルのファイル名・拡張子は、表 5-2 の規則に従って命名するものとする。
- ファイル名・拡張子は、半角英数大文字とする。

表 5-2 図面ファイルの命名規則

ファイル名	命名規則	データ表現	文字数	説明
図面ファイル	nnnQxyyZ-O...O.XXX ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① 半角英数大文字	3	図面番号 (001~999, A00~Z99) JS
		② 半角英大文字	1	ライフサイクル(S,D,G,Mのいずれか、工事の場合はG)
		③ 半角数字	1	整理番号(1~6) JS
		④ 半角英大文字	2	図面種類
図面画像ファイル JS	nnnQxyyZ-O...O.PDF ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑧	⑤ 半角英数大文字	1	改訂履歴 (0~9, A~Z, 発注図は0、完成図はZ)
		⑥ 半角英数大文字 JS	52文字以下	ユーザ定義領域。入力する時は先頭に半角ハイフン「-」を記載する JS
		⑦ 半角英大文字	3	拡張子(SFC,PDF等) JS
		⑧ 半角英大文字	3	拡張子固定(PDF) JS

【解説】

同一の完成図面に対する図面ファイル（SFC形式ファイル）と図面画像ファイル（PDF形式ファイル）のファイル名称は、拡張子以外のファイル名部分を一致させなければならない。

図面管理（DRAWINGF.XML）

図面情報	
図面名	図面ファイル名
全体配置図	001C5PLZ.SFC

図面管理（DRAWINGF.XML）と図面管理ファイル（JS ファイル）（DRAW_JS.XML）を開いて確認することができます。

インデックスデータ			
図面名称	図面種別コード	工事完成図番号	実体ファイル名
全体配置図	Z501	Y-A30-355000-00001	001C5PLZ.PDF

- 整理番号は、当該図面の工事種別区分を表 5-3 に従って、半角数字 1 文字（1～6）で表す。なお、図面種別コード（付属資料 4 参照）の 2 桁目の値と一致している。

表 5-3 図面ファイルの整理番号一覧

工事種別	整理番号
土 木	1
建 築	2
建 築 機 械	3
建 築 電 気	4
機 械	5
電 気	6

合体の場合特に工事整理番号の間違が多くあります。工事種別ごとに分けて整理番号を選択しましょう。

- 図面種類は、図面ファイルの形式に関わらず、下水道施設 CAD 製図基準（「2. 図面種類一覧」参照）に規定する図面種類一覧に従って、半角英字 2 文字で表す。なお、機械設備工事の機器設計図や施工設計図、電気設備工事の機器承諾図や施工承諾図については、表 5-4 に示すとおりとする。
- ファイル名一覧に該当しない図面種類を追加する場合には、事前に監督職員と協議する。なお、同一工事種別内での図面種類の略号は重複が許されないため、準拠する下水道施設 CAD 製図基準の図面種類として使用されていない文字列とする。
- 図面種類を追加する場合には、図面管理ファイル（国交省ファイル）（DRAWING.XML）の追加図面種類を記入しなければならない（「5.3.3 図面管理項目（国交省ファイル）」参照）。

表 5-4 図面ファイルの図面種類一覧

工事種別	図面種別	図面種類	図面種別コード
土 木		準拠する CAD 基準による	Z101～Z116, Z199
建 築		準拠する CAD 基準による	Z201～Z223, Z299
建築機械		準拠する CAD 基準による	Z301～Z306, Z399
建築電気		準拠する CAD 基準による	Z401～Z405, Z499
機 械	一般設計図	準拠する CAD 基準による	Z501～Z505, Z599
	機器設計図	ED	Z506～Z508, Z599
	施工設計図	SD	Z509～Z515, Z599
電 気	一般設計図	準拠する CAD 基準による	Z601～Z610, Z631, Z699
	機器承諾図	ED	Z611～Z619, Z641～Z644, Z699
	施工承諾図	SD	Z620～Z630, Z651～Z653, Z599

注) 図面種別コードは、「付属資料 4 図面種別 CODE」参照

図面種類の選択に誤りがある事があります。

機器設計図（承諾図）、施工設計図であるにもかかわらず CAD 製図基準の図面種類を選択しているケースです。

一般設計図や他の工事完成図と区別がつかなくなるので、機器設計図（承諾図）、施工設計図の「図面種類」を表す文字はそれぞれ「ED」、「SD」で固定しましょう。

- ・ 図面種別コード・作業 WBS コード・連番が一致しているか
- ・ 図面名称が図面表題欄の図面名称と相違はないか

図面名称、図面種別コード、工事完成図番号、実態ファイル名に誤りのある場合があります。注意して確認しましょう。

5. 3. 4 図面管理項目 (JSファイル) JS

図面管理ファイル (JS ファイル) (DRAW_JS.XML) に記入する図面管理項目は、
表 5-10 に示すとおりとする。

表 5-10 図面管理項目 (JSファイル)

分類	項目名	必要度	記入内容	データ表現	文字数	備考 (国交省ファイル項目)
イン デ ク ス デ ー タ ※	図面名称	必須	表題欄に記述する図面名を記入する。 (半角カンマ(,)は使用不可)	全角文字 半角英数字	64	図面名
	図面種別コード	必須	図面種別CODE BOOKにより、図面種別コードを記入する。	半角英数大文字	4固定	
	工事完成図番号	必須	工事完成図番号(18桁固定)を記入する。 Y-施設WBS(3桁)-作業WBS(6桁)-連番(5桁)	半角英数大文字 -(HYPEN-MINUS)	18固定	
	実体ファイル名	必須	ファイル名を拡張子を含めて記入する。	半角英数大文字	64	図面ファイル名 (拡張子は異なる場合がある)
ソフトウェア用TAG		任意	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。(複数記入可。ソフトウェア自動入力。)	全角文字 半角英数字	127	

※	複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返す。
【必要度】	必須：本要領で必ず入力を行わなければならない項目 任意：任意記入
【文字数】	表に示す文字数以内で記入する。固定とある項目は、当該文字数で記入する。 全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字2文字で全角文字1文字に相当する。
【備考】	同一内容を記入する国交省ファイル(DRAWINGF.XML)の項目

【解説】

(1) 基本事項

- 図面管理項目 (JS ファイル) は、JS における電子成果品 (図面ファイル) の保存・管理・活用に必要な属性項目である。
- 図面管理項目 (JS ファイル) のデータ表現の定義は、「4. 工事管理ファイル 4.5 使用文字」に従う。
- 図面管理項目 (JS ファイル) は、表 5-10 に示す文字数以内で記入する。なお、全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字 2 文字で全角文字 1 文字に相当する。
- 表 5-10 の備考欄に示した項目は、国交省ファイル (DRAWINGF.XML) と同一の内容を記入する。

(2) 図面種別コード

- 図面種別コード (Z (半角英大文字) + 半角数字 3 文字 : 固定) は、「付属資料 4 図面種別 CODE BOOK」により記入する (【例】土木・一般平面図 : Z101)。なお、図面の表題欄に記入するコードと相違しないように留意する。

(3) 工事完成図番号

- 工事完成図番号は、下記のとおり、プロジェクト文書種類 (Y 固定)、施設 WBS コード、作業 WBS コード、連番の順にハイフンでつないで表す。なお、入力する文字は半角英数字とし、文字数は 18 文字固定とする。



- 施設 WBS、作業 WBS は、「付属資料 3 WBS CODE BOOK」から、当該に最も適した WBS コードを選択する。なお、施設 WBS のレベルは、3 レベルを標準とする。
- 連番は、図面ファイル名の図面番号に 00 又は 0 を加えて 5 桁とする。

【例 1】 図面ファイル名 : **234C1RBZ.SFC**
 工事完成図番号の連番 : **00234**

【例 2】 図面ファイル名 : **A12C1RBZ.SFC**
 工事完成図番号の連番 : **01012**

(4) 実体ファイル名

図面ファイル名を記入する。ただし、拡張子は .PDF とする。

【例】 図面ファイル名 : 234C1RBZ.SFC
 実体ファイル名の記入 : 234C1RBZ.PDF

●確認の仕方

①図面管理ファイル(JSファイル)(DRAW_JS.XML)を開く。

図面管理ファイル(JSファイル)(DRAW_JS.XML)

ソフトウェア用TAG

インデックスデータ			
図面名称	図面種別コード	工事完成図番号	実体ファイル名
CH-01_放流渠平面図	Z101	Y-A3G-311000-00001	001CIPLZ.PDF
CH-02_放流渠縦断面図	Z105	Y-A3G-311000-00002	002C1VSZ.PDF
CH-03_横断面図1-1	Z105	Y-A3G-311000-00003	003C1VSZ.PDF
CH-04_横断面図1-2	Z105	Y-A3G-311000-00004	004C1VSZ.PDF
CH-05_横断面図1-3	Z105	Y-A3G-311000-00005	005C1VSZ.PDF

②付属資料4 図面種別 CODE BOOKを参照しながら図面種別コードがあっているか確認しましょう。

③施設設計図番号の施設 WBS CODE、作業 WBS CODE、連番が一致しているか確認しましょう。

Y-□□□-□□□□□□-□□□□□

施設 WBS CODE (3桁) 作業 WBS CODE (6桁) 連番 (5桁)

施設 WBS CODE、作業 WBS CODE は工事完成図書電子納品要領 付属資料3 WBS CODE BOOK, 付属資料4 図面種別 CODE BOOK を参照しましょう。

④実体ファイル名は工事完成図書電子納品要領 P.26 「5.1.2 ファイル命名規則」に沿って命名されているかを確認しましょう。

⑤図面表題欄の図面名称と図面管理ファイルの図面名称が一致しているか確認しましょう。(赤枠内参照)

施設名			
図面名称	放流渠平面図	縮尺	
検収年月	平成 年 月	図面種別コード	
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	
受託業者		図面番号	

(図面表題欄見本)

付属資料 3. WBS CODE BOOK

1. 作業 WBS CODE

作業 WBS	Description	1	2	3	4	5
300000	建設工事	建設工事				
310000	新設工事	新設工事				
311000	土木工事	土木工事				
311100	土工	土工				
311200	基礎工	基礎工				
311300	躯体工	躯体工				
311400	地盤改良工	地盤改良工				
311500	整備工	整備工				
311600	仮設工	仮設工				
311700	管渠工	管渠工				
311Y00	土木工事その他	土木工事その他				
312000	建築工事	建築工事				
312100	建築本工事	建築本工事				
312200	建築機械設備工事	建築機械設備工事				
312300	建築電気設備工事	建築電気設備工事				
315000	機械設備工事	機械設備工事				
315100	機械設備機器製作・搬入	機械設備機器製作・搬入				
315200	機械設備機器据付	機械設備機器据付				
315300	機械設備試運転	機械設備試運転				
315Y00	機械設備工事その他	機械設備工事その他				
316000	電気設備工事	電気設備工事				
316100	電気設備機器製作・搬入	電気設備機器製作・搬入				
316110	受変電設備	受変電設備				
316120	特殊電源設備	特殊電源設備				
316130	自家発電設備	自家発電設備				
316140	運転操作設備	運転操作設備				
316150	計装設備	計装設備				
316160	監視制御設備	監視制御設備				
316200	電気設備機器据え付け	電気設備機器据え付け				
316300	電気設備試運転	電気設備試運転				
316Y00	電気設備工事その他	電気設備工事その他				
320000	増設工事	増設工事				
321000	土木工事(増設)	土木工事(増設)				
321100	土工(増設)	土工(増設)				
321200	基礎工(増設)	基礎工(増設)				
321300	躯体工(増設)	躯体工(増設)				
321400	地盤改良工(増設)	地盤改良工(増設)				
321500	整備工(増設)	整備工(増設)				
321600	仮設工(増設)	仮設工(増設)				

作業 WBS	Description	1	2	3	4	5
321700	管渠工(増設)				管渠工(増設)	
321Y00	土木工事その他(増設)				土木工事その他(増設)	
322000	建築工事(増設)			建築工事(増設)		
322100	建築本工事(増設)				建築本工事(増設)	
322200	建築機械設備工事(増設)				建築機械設備工事(増設)	
322300	建築電気設備工事(増設)				建築電気設備工事(増設)	
325000	機械設備工事(増設)			機械設備工事(増設)		
325100	機械設備機器製作・搬入(増設)				機械設備機器製作・搬入(増設)	
325200	機械設備機器据付(増設)				機械設備機器据付(増設)	
325300	機械設備試運転(増設)				機械設備試運転(増設)	
325Y00	機械設備工事その他(増設)				機械設備工事その他(増設)	
326000	電気設備工事(増設)			電気設備工事(増設)		
326100	電気設備機器製作・搬入(増設)				電気設備機器製作・搬入(増設)	
326110	受変電設備(増設)				受変電設備(増設)	
326120	特殊電源設備(増設)				特殊電源設備(増設)	
326130	自家発電設備(増設)				自家発電設備(増設)	
326140	運転操作設備(増設)				運転操作設備(増設)	
326150	計装設備(増設)				計装設備(増設)	
326160	監視制御設備(増設)				監視制御設備(増設)	
326200	電気設備機器据え付け(増設)				電気設備機器据え付け(増設)	
326300	電気設備試運転(増設)				電気設備試運転(増設)	
326Y00	電気設備工事その他(増設)				電気設備工事その他(増設)	
330000	更新工事		更新工事			
340000	改良工事		改良工事			
350000	再構築工事		再構築工事			
351000	土木工事(再構築)			土木工事(再構築)		
351100	土工(再構築)				土工(再構築)	
351200	基礎工(再構築)				基礎工(再構築)	
351300	躯体工(再構築)				躯体工(再構築)	
351400	地盤再構築工(再構築)				地盤再構築工(再構築)	
351500	整備工(再構築)				整備工(再構築)	
351600	仮設工(再構築)				仮設工(再構築)	
351700	管渠工(再構築)				管渠工(再構築)	
351Y00	土木工事その他(再構築)				土木工事その他(再構築)	
352000	建築工事(再構築)			建築工事(再構築)		
352100	建築本工事(再構築)				建築本工事(再構築)	
352200	建築機械設備工事(再構築)				建築機械設備工事(再構築)	
352300	建築電気設備工事(再構築)				建築電気設備工事(再構築)	
355000	機械設備工事(再構築)			機械設備工事(再構築)		
355100	機械設備機器製作・搬入(再構築)				機械設備機器製作・搬入(再構築)	
355200	機械設備機器据付(再構築)				機械設備機器据付(再構築)	
355300	機械設備試運転(再構築)				機械設備試運転(再構築)	

作業 WBS	Description	1	2	3	4	5
355400	機械設備撤去(再構築)					機械設備撤去(再構築)
355500	機械設備仮設(再構築)					機械設備仮設(再構築)
355Y00	その他機械設備工事(再構築)					その他機械設備工事(再構築)
356000	電気設備工事(再構築)					電気設備工事(再構築)
356100	電気設備機器製作・搬入(再構築)					電気設備機器製作・搬入(再構築)
356110	受変電設備(再構築)					受変電設備(再構築)
356120	特殊電源設備(再構築)					特殊電源設備(再構築)
356130	自家発電設備(再構築)					自家発電設備(再構築)
356140	運転操作設備(再構築)					運転操作設備(再構築)
356150	計装設備(再構築)					計装設備(再構築)
356160	監視制御設備(再構築)					監視制御設備(再構築)
356200	電気設備機器据え付け(再構築)					電気設備機器据え付け(再構築)
356300	電気設備試運転(再構築)					電気設備試運転(再構築)
356400	電気設備撤去(再構築)					電気設備撤去(再構築)
356500	電気設備仮設(再構築)					電気設備仮設(再構築)
356Y00	その他電気設備工事(再構築)					その他電気設備工事(再構築)

注) 本リストは抜粋のため、表にない項目については監督職員に確認すること。

2. 施設 WBS CODE

施設 WBS	施設 WBS Level		
	1	2	3
000	処理区全体		
A00	処理場		
A10		用地関連	
A11			敷地造成
A1Z			用地関連その他
A20		共通施設	
A21			管理施設
A22			管廊施設
A23			脱臭施設
A24			場内整備
A25			進入道路
A26			自家発電施設
A27			監視制御施設
A28			受変電施設
A2Z			共通施設その他
A30		水処理施設	
A31			流入渠施設
A32			沈砂池施設
A33			主ポンプ施設
A34			流量調整池施設
A35			導水渠施設
A36			最初沈殿池施設
A37			反応タンク施設
A38			OD施設
A39			POD施設
A3A			最終沈殿池施設
A3B			送風機施設
A3C			消毒施設
A3D			処理水再利用施設
A3E			砂ろ過施設
A3F			放流ポンプ施設
A3G			放流渠施設
A3H			吐口施設
A3J			水処理運転操作施設
A3K			水処理計装施設
A3L			水処理電気室
A3Z			水処理施設その他
A40		汚泥処理施設	
A41			汚泥濃縮施設
A42			汚泥消化施設

施設 WBS	施設 WBS Level			
	1	2	3	
A43	処理場	汚泥処理施設	汚泥貯留施設	
A44			汚泥脱水施設	
A45			汚泥乾燥施設	
A46			汚泥焼却施設	
A47			汚泥熔融施設	
A48			汚泥コンポスト施設	
A49			汚泥処理運転操作施設	
A4A			汚泥処理計装施設	
A4B			汚泥処理電気室	
A4C			汚泥ポンプ室	
A4Z			汚泥処理施設その他	
A50			特殊水処理施設	
A51				回分槽施設
A52				好気性ろ床施設
A53	(欠番)			
A54	単槽式嫌気好気槽施設			
A55	(欠番)			
A56	(欠番)			
A57	回分槽施設			
A58	接触酸化槽施設			
A59	散水ろ床施設			
A5A	土壌被覆施設			
A5B	嫌気好気ろ床法			
A5Z	特殊水処理施設その他			
B00	ポンプ場	用地関連		
B10				
B11			敷地造成	
B1Z			用地関連その他	
B20			共通施設	
B21				管理施設
B22				管廊施設
B23				脱臭施設
B24				場内整備
B25				進入道路
B26				自家発電施設
B27				監視制御施設
B28				受変電施設
B29				運転操作施設
B2A	計装施設			
B2Z	共通施設その他			

施設 WBS	施設 WBS Level		
	1	2	3
B30		排水施設	
B31			流入渠施設
B32			沈砂池施設
B33			雨水ポンプ施設
B34			汚水ポンプ施設
B3E			放流渠施設
B3F			吐口施設
B3Z			排水施設その他
C00	幹線管渠		
C10		管渠（開削）	
C20		管渠（推進）	
C30	幹線管渠	管渠（シールド）	
C40		人孔	
C50		布設換え	
C60		管更正	
CZ0		その他管渠施設	
Z00	その他受託施設		
Z10		用地関連	
Z11			敷地造成
Z1Z			用地関連その他
Z20		共通施設	
Z21			管理施設
Z2Z			共通施設その他
Z30		処理施設	
Z31			処理施設本体
Z3Z			処理施設その他

注) 0 は数字のゼロである。英字の I、O、Q は使用していない。

付属資料 4. 図面種別 CODE BOOK

図面種別 CODE	工種等	図面内容
Z101	土木・一般図	一般平面図
Z102	土木・一般図	水位関係図
Z103	土木・一般図	管渠等の案内図
Z104	土木・構造図	平面図
Z105	土木・構造図	縦横断面図
Z106	土木・構造図	基礎状図
Z107	土木・構造図	配筋図
Z108	土木・詳細図	設備との取り合図
Z109	土木・詳細図	箱抜き参考図
Z110	土木・詳細図	場内管渠配管図（平面図、縦横断面図）
Z111	土木・詳細図	場内排水図、人孔、柵構造図
Z112	土木・詳細図	場内道路、門、柵、塀
Z113	土木・詳細図	場内整備図
Z114	土木・詳細図	その他図面
Z115	土木・その他	土工図
Z116	土木・その他	仮設図
Z199	土木・その他	
Z201	建築・意匠図	特記仕様書
Z202	建築・意匠図	工事範囲一覧表
Z203	建築・意匠図	法規チェックリスト
Z204	建築・意匠図	案内図
Z205	建築・意匠図	配置図
Z206	建築・意匠図	求積図
Z207	建築・意匠図	平面図
Z208	建築・意匠図	立面図
Z209	建築・意匠図	断面図
Z210	建築・意匠図	矩計図
Z211	建築・意匠図	詳細図
Z212	建築・意匠図	配筋詳細図
Z213	建築・意匠図	箱抜詳細図
Z214	建築・構造図	伏図
Z215	建築・構造図	軸組図
Z216	建築・構造図	断面リスト
Z217	建築・構造図	ラーメン図
Z218	建築・意匠図	展開図
Z219	建築・意匠図	天井伏図
Z220	建築・意匠図	建具図
Z221	建築・構造図	基礎伏図
Z222	建築・その他	土工図
Z223	建築・その他	仮設図

図面種別 CODE	工 種 等	図 面 内 容
Z299	建築・その他	
Z301	建築機械・一般図	特記仕様書
Z302	建築機械・一般図	配置図
Z303	建築機械・一般図	系統図
Z304	建築機械・一般図	屋外配管図
Z305	建築機械・一般図	各階配管及び風道平面図
Z306	建築機械・一般図	自動制御用配管配線平面図
Z399	建築機械・その他	
Z401	建築電気・一般図	特記仕様書
Z402	建築電気・一般図	構内図（構内配電線路・構内通信線路）
Z403	建築電気・一般図	系統図
Z404	建築電気・一般図	盤結線図
Z405	建築電気・一般図	各階平面図（各設備配線図）
Z499	建築電気・その他	
Z501	機械・一般設計図	全体平面図
Z502	機械・一般設計図	配置平面図
Z503	機械・一般設計図	配置断面図
Z504	機械・一般設計図	フローシート
Z505	機械・一般設計図	水位関係図
Z506	機械・機器設計図	機器製作仕様書
Z507	機械・機器設計図 （例 1号送風機）	機器詳細図
Z508	機械・機器設計図 （例 1号送風機）	配線結線図
Z509	機械・施工設計図	機器基礎図・配線図
Z510	機械・施工設計図	機器基礎図・詳細図
Z511	機械・施工設計図	機器基礎図・配筋図
Z512	機械・施工設計図	配管施工図・配管平面図
Z513	機械・施工設計図	配管施工図・配管断面図
Z514	機械・施工設計図	配管施工図・サポート図
Z515	機械・施工設計図	配管施工図・管スケルトン図
Z599	機械・その他	
Z601	電気・一般設計図	全体配置図
Z602	電気・一般設計図	単線結線図・受変電
Z603	電気・一般設計図	単線結線図・c/c
Z604	電気・一般設計図	主要配管・配線系統図
Z605	電気・一般設計図	接地系統図
Z606	電気・一般設計図	計装フローシート
Z607	電気・一般設計図	システム構成図
Z608	電気・一般設計図	機器配置図・電気室
Z609	電気・一般設計図	機器配置図・監視室
Z610	電気・一般設計図	機器配置図・発電機室
Z631	電気・一般設計図	配線・配管図

図面種別 CODE	工種等	図面内容
Z611	電気・機器設計図	盤製作仕様書
Z612	電気・機器設計図	盤外形図（機器毎に）・正面図・側面図
Z613	電気・機器設計図	盤外形図（機器毎に）・内部機器配置図
Z641	電気・機器設計図	単線結線図
Z615	電気・機器設計図	盤外形図（機器毎に）・組立図
Z616	電気・機器設計図	計装機器仕様書
Z617	電気・機器設計図	計装機器図（機器毎に）・外形図
Z618	電気・機器設計図	計装機器図（機器毎に）・計装機器ループ図
Z619	電気・機器設計図	運転操作ブロック図
Z642	電気・機器設計図	システム構成図
Z643	電気・機器設計図	計装フローシート
Z644	電気・機器設計図	制御展開接続図
Z651	電気・施工設計図	設置系統図・配管配線系統図
Z620	電気・施工設計図	配線・配管図・引込み配線図・装柱図
Z621	電気・施工設計図	配線・配管図・動力・制御・計装配線・配管図
Z622	電気・施工設計図	配線・配管図・地中埋設管路・ハンドホール図
Z623	電気・施工設計図	配線・配管図・ラック・ダクト布設図
Z624	電気・施工設計図	配線・配管図・ダクト製作図
Z625	電気・施工設計図	築造工事・ピット築造図
Z626	電気・施工設計図	築造工事・ピット蓋製作・割付図
Z627	電気・施工設計図	築造工事・フリーアクセス割付図
Z652	電気・施工設計図	機器据付図・全体配置図
Z628	電気・施工設計図	機器据付図・盤据付図
Z629	電気・施工設計図	機器据付図・盤架台配置・製作図
Z630	電気・施工設計図	機器据付図・計装機器取付図
Z653	電気・施工設計図	機器据付図・自家発電設備配管図
Z699	電気・その他	

10.2 電子媒体の形態等

- 電子成果品は原則 1 工事 1 枚の電子媒体に格納する。 JS
- 電子媒体への格納は、データを追記できない方式（ディスクアットワンス）で書き込む。 JS
- 電子媒体は、白色ラベルの CD-R、DVD-R、BD-R（一度しか書き込みできないもの）で、長期保存の信頼性が高いメーカーのものを用いる。
- CD-R のファイルフォーマットは、Joliet とする。 JS
- DVD-R のファイルフォーマットは、UDF Bridge とする。
- BD-R のファイルフォーマットは、UDF2.6 とする。

【解説】

- 電子成果品は原則 1 工事 1 枚の電子媒体に格納する。工事種別、施工箇所、指定部分等で分けてはならない。ただし、データが容量的に 1 枚の電子媒体に収まらない場合には、複数枚の電子媒体に分割することができる（「10.6 電子成果品が複数枚になる場合の処置」参照）。
- CD-R、DVD-R、BD-R は光ディスク（工業プラスチックや有機色素）の経年変化による物理的な劣化はあるため、長期保存の信頼性が高いメーカーのものを調べて用いる。
- BD-R を使用する場合は、専用機器が必要となるため監督職員と協議すること。

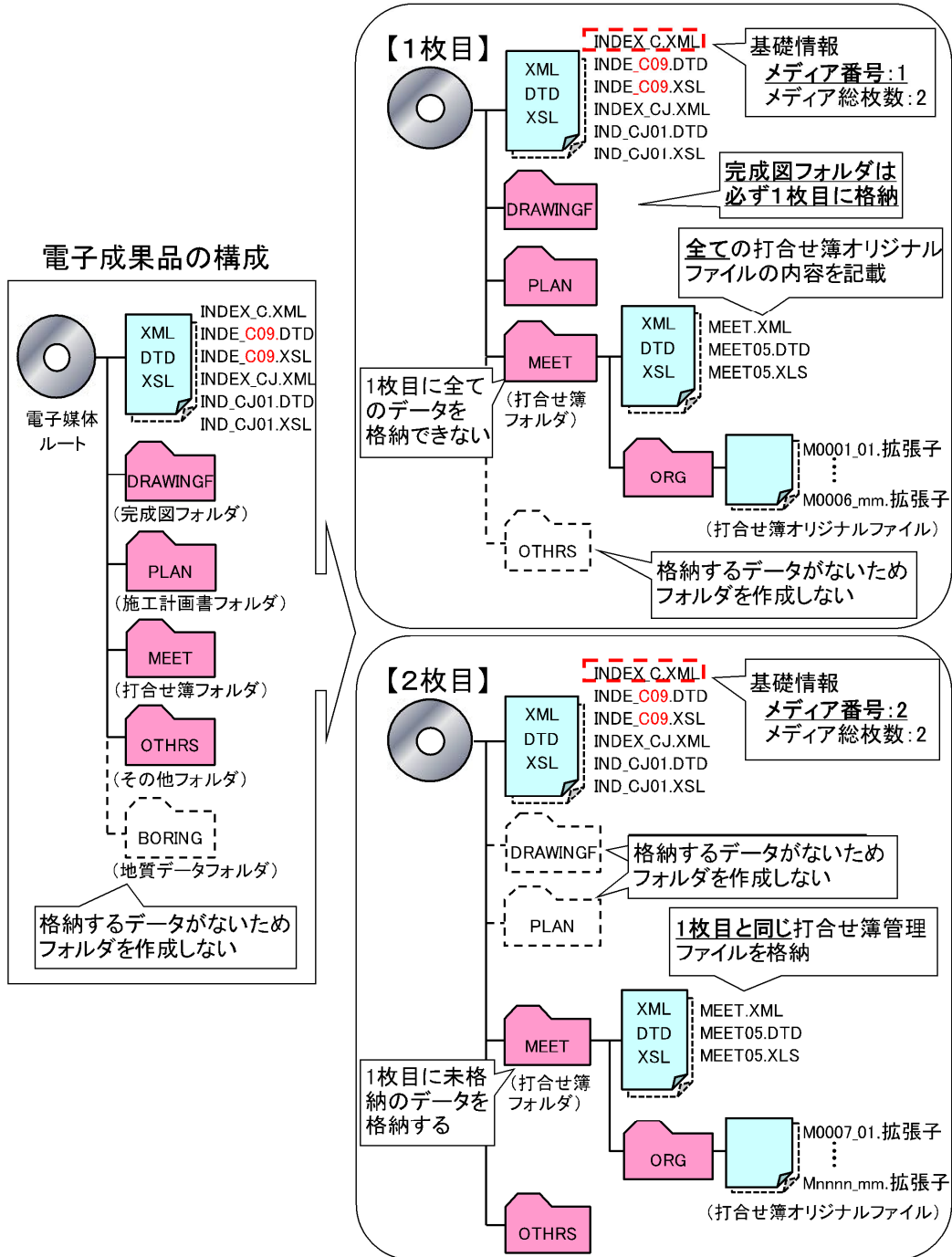
10.6 電子成果品が複数枚になる場合の処置

- 電子成果品は、原則 1 枚の電子媒体に格納する。
- データが容量的に 1 枚の電子媒体に納まらず複数枚になる場合は、基礎情報の「メディア番号」以外が同一の工事管理ファイル（国交省ファイル）、工事管理ファイル（JS ファイル）を各電子媒体のルート直下に格納する。 JS
- 各フォルダにおいても同様に、同一の管理ファイルを各電子媒体に格納する。
- 当該電子媒体に格納するデータがないフォルダは作成しない。
- 工事管理ファイルの基礎情報の「メディア番号」は、ラベルに明記してあるメディア番号／メディア総数と整合を取る。
- 「DRAWINGF」（完成図フォルダ）は 1 枚目の電子媒体に格納する。 JS

【解説】

- 電子成果品を複数枚の媒体に分けて格納する場合の例を図 10-4 に示す。

・ 図 10-4 電子成果品の複数枚の電子媒体への格納例



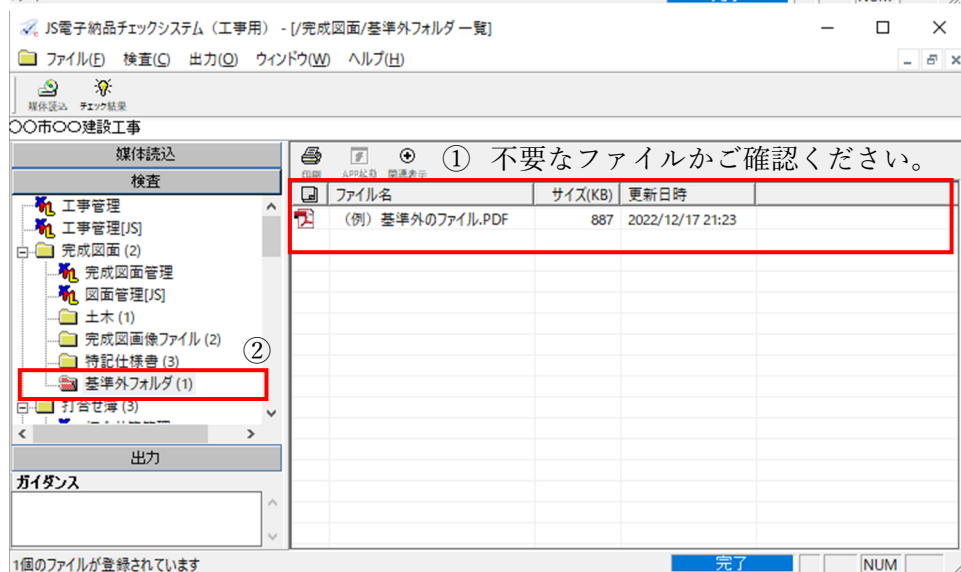
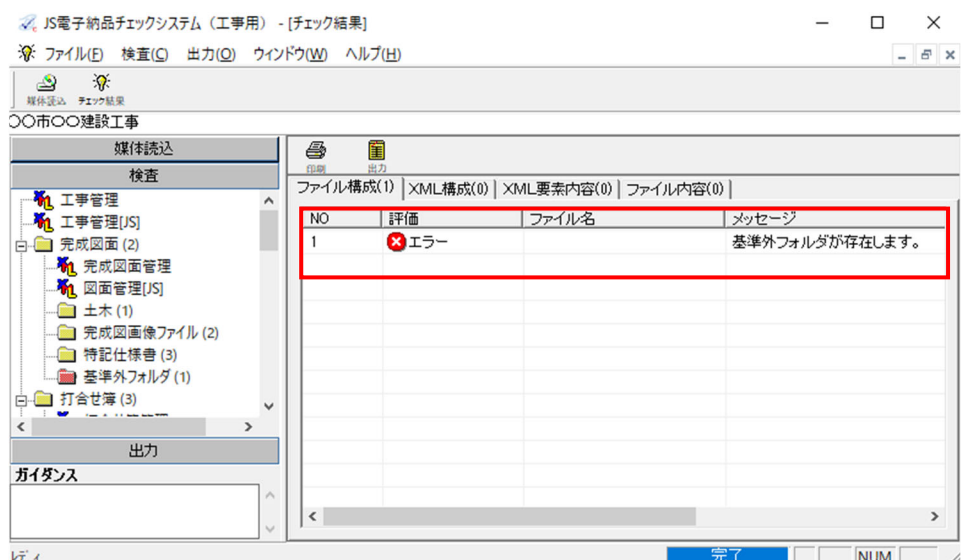
補足資料 2

基準外フォルダがある場合

JS 電子納品チェックシステムをかけて「基準外フォルダが存在します」とエラーが出てた場合は、要領に沿っていないフォルダが存在します。
この場合は不要なフォルダの削除をお願い致します。

◆ 対処方法

- ①表示されている基準外フォルダをクリックしていただくと、
- ②画面の右側にファイル名が表示されてきますので、
表記されているパスを参考に不要なファイルかどうかご判断ください。



◎電子成果品に関するお問い合わせ先

<チェックシステム・ソフトウェアの電子納品についての問い合わせ>

JS 電子納品サポートセンターへメールにてお問い合わせください。

受付時間：24 時間

回答時間(平日)：10:00~17:00

送信先メールアドレス:

js-supports@kts.co.jp

[メールはこちらをクリックしてください](#)

<要領基準類についての問い合わせ>

JS 調査職員・監督職員へお問い合わせください。